

2024年4～6月

# 豊島区

## 中小企業の景況

### Contents

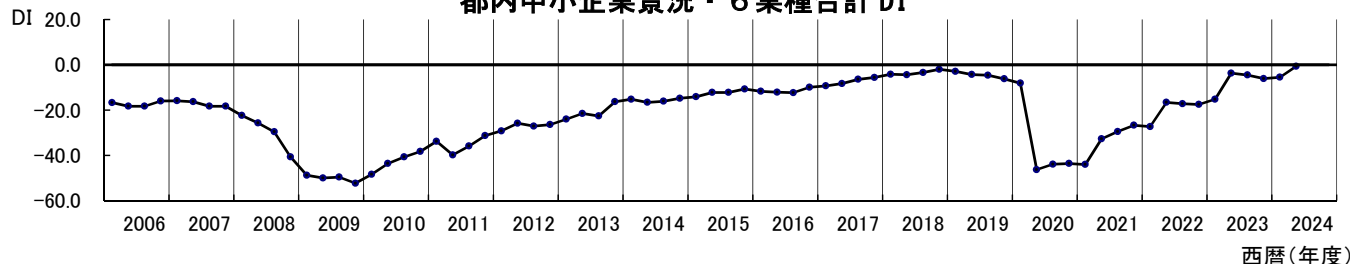
- 1 都内中小企業の景況
- 2 豊島区の今期の特徴点
- 4 ・製造業
- 7 ・卸売業
- 9 ・小売業
- 12 ・サービス業
- 15 ・建設業
- 17 ・不動産業
- 29 中小企業景況調査 比較表と転記表
- コラム 日銀短観  
全国の景況  
倒産動向（東京都・豊島区）  
新設法人（東京都・豊島区）  
特別調査  
＜中小企業における災害等への対応について＞

豊島区文化商工部生活産業課

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会  
分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ

業況は好転を窺える水準まで改善する

都内中小企業景況・6業種合計 DI



今期の6業種合計の業況判断DIは、△0.7（前期△5.5）と前期に比べ4.8ポイント増となり好転を窺える水準まで改善した。

業種別で見ると、全ての業種で改善が見られ、サービス業は大幅に好調に転じた。その他、不動産業、建設業は好感度を高め、小売業、製造業、卸売業は水面下ながらわずかに上向いた。

来期は、卸売業、製造業において引き続き改善傾向が続くと期待しており、建設業、サービス業、小売業は今期同様変化なく推移し、不動産業は好調感がやや後退すると予想している。

	前 期	今 期	増 減	来 期 予 想	今期との増減
製 造 業	-9.1	-5.9	3.2	-2.8	3.1
卸 売 業	-8.7	-6.6	2.1	-1.9	4.7
小 売 業	-14.4	-9.7	4.7	-9.6	0.1
サ ー ビ ス 業	-6.3	1.6	7.9	2.7	1.1
建 設 業	10.5	15.7	5.2	17.6	1.9
不 動 産 業	5.9	12.8	6.9	10.2	-2.6
総 合	-5.5	-0.7	4.8	1.0	1.7

<製造業>

業況は水面下ながらわずかに上向いた。売上額・受注残はわずかに増加に転じ、収益はやや改善した。価格面では販売価格は前期同様の上昇が続く、原材料価格はわずかに上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は引き続き改善傾向が続くと期待している。売上額はやや増加傾向を強め、受注残は今期同様の水準で推移すると予想している。

<卸売業>

業況は水面下ながらわずかに上向いた。売上額はやや増加傾向を強め、収益はわずかに改善した。価格面では販売価格、仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると見ており、売上額はわずかに好調さを強め、収益はやや改善すると期待している。

<小売業>

業況は水面下ながらやや改善した。売上額はわずかに好転し、収益は幾分持ち直した。価格面では販売価格、仕入価格ともにわずかに上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさを推移すると予想しており、売上額は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと見ている。

<サービス業>

業況は大きく好調に転じた。売上額は大幅に増加傾向を強め、収益は水面下を脱した。価格面では料金価格が上昇傾向を強め、材料価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「人手不足」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると見ており、売上額は今期同様の増加が続き、収益は増減なく推移すると予想している。

<建設業>

業況はわずかに好感度が強まった。売上額・受注残・施工高は大幅に増加傾向を強め、前期増加に転じた収益はさらに増加幅を拡大させた。価格面では請負価格、材料価格ともに上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2位は「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「人材を確保する」、「経費を節減する」が同率1位となっている。

来期の業況は今期同様の好感が続くと見ており、売上額・受注残・施工高・収益は今期並の増益で推移すると予想している。

<不動産業>

足踏み状態で推移していた業況は大幅に好感度を強めた。売上額、収益は2期連続でやや好調さを強めた。価格面では販売価格はやや上昇傾向を強め、仕入価格は変動なく推移している。

経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は好調感がやや後退すると予想している。売上額・収益はわずかに増加傾向を一服させると見ている。

【注】

ディフュージョン インデックス

OD.I (Diffusion Indexの略)

D.I (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

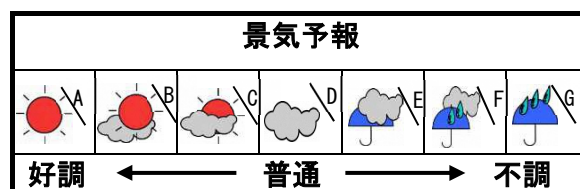
○ (季調済) D.I

季調済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD.Iを過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD.I値です。修正値ともいいます。

○ 傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

## 豊島区の今期の特徴点



### 製造業

前期	今期	来期

業況は厳しさがやや和らいだ。売上額は減少がやや強まり、収益は減益がやや弱まった。

販売価格は前期同様の上昇が続き、原材料価格は上昇がやや強まった。

資金繰りは窮屈感がやや緩和し、借入難易度は容易さがやや縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや増加し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期同様となった。

### サービス業

前期	今期	来期

業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額は増加に転じ、収益は減益幅がやや縮小した。

料金価格は前期同様の上昇が続き、材料価格は上昇が大きく弱まった。

資金繰りは窮屈感が大きく強まり、借入難易度は厳しい状況に転じた。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや減少し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期同様となった。

### 卸売業

前期	今期	来期

業況は悪化に転じた。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は増加に転じた。

販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく弱まった。

資金繰りは容易さが極端に増し、借入難易度は容易さが大きく増した。「借入をした／借入の予定あり」の割合は大きく減少し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期同様となった。

### 建設業

前期	今期	来期

業況は好調感が大きく強まった。売上額、収益、受注残はいずれも増加幅が大きく拡大し、施工高は増加傾向が極端に強まった。

請負価格は上昇がやや強まり、材料価格は上昇幅が大きく拡大した。

資金繰りは前期同様となり、借入難易度は容易さがやや増した。「借入をした／借入の予定あり」の割合は大きく減少し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期同様となった。

### 小売業

前期	今期	来期

業況は前期同様の好調感が続いた。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は減少に転じた。

販売価格は上昇が大きく弱まり、仕入価格は上昇が大きく強まった。

資金繰りは前期同様の窮屈感が続き、在庫は過剰感がやや改善して適正水準となり、借入難易度は好転した。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや減少し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は大きく増加した。

### 不動産業

前期	今期	来期

業況は好調感が大きく後退した。売上額は前期同様の水準となり、収益は増加から減少に転じた。

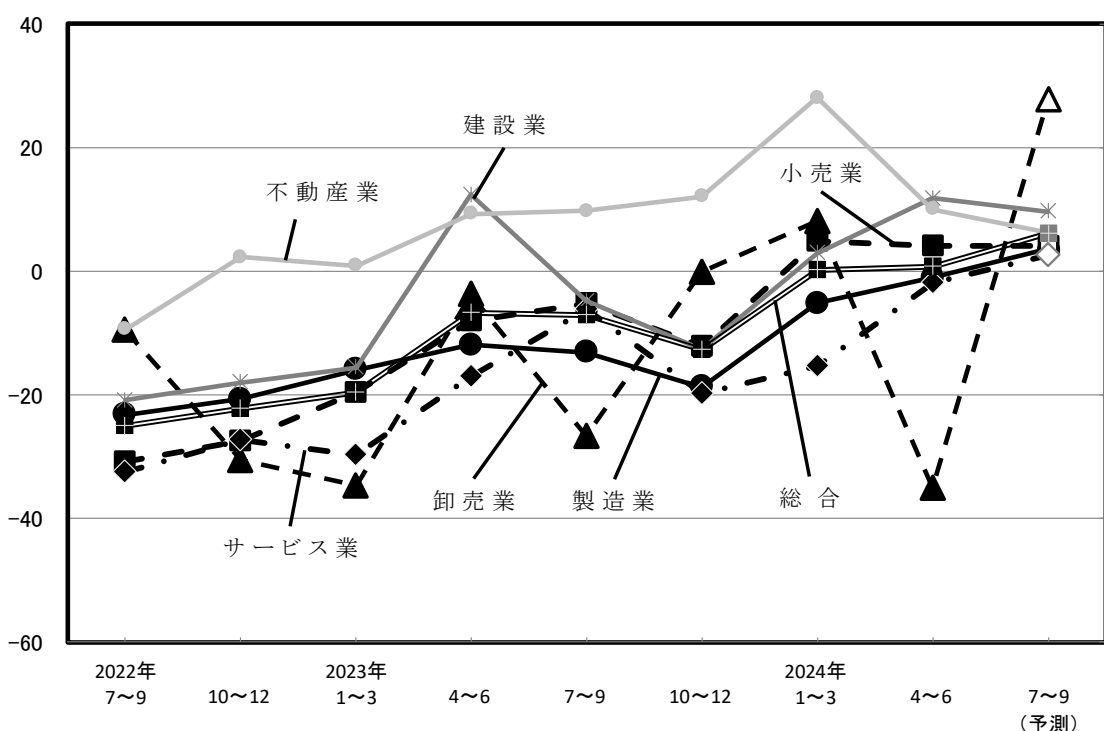
販売価格は上昇がやや弱まり、仕入価格は上昇幅が大きく縮小した。

資金繰りは前期同様の容易さが続き、借入難易度は容易さが大きく縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合は大きく減少した。

※本調査は季調済DI（修正値）を利用しており、文中のDIとは、これを指します。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

	前 期	今 期	増 減	来 期 予 想	今 期 と の 増 減
製 造 業	△ 5.2	△ 1.1	4.1	3.6	4.7
卸 売 業	8.1	△ 35.1	△ 43.2	27.8	62.9
小 売 業	4.9	4.1	△ 0.8	4.1	0.0
サ ー ビ ス 業	△ 15.3	△ 1.9	13.4	2.6	4.5
建 設 業	2.9	11.8	8.9	9.7	△ 2.1
不 動 産 業	28.1	10.0	△ 18.1	6.2	△ 3.8
総 合	0.1	0.7	0.6	6.1	5.4



(参考：景況予報判断表)

	好調 ←			普通 → 不調			
製 造 業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
卸 売 業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
小 売 業	10以上	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31~△40	△41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14~5	4~△5	△6~△15	△16~△25	△26~△35	△36以下
建 設 業	20以上	19~10	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31以下
不 動 産 業	10以上	9~0	△1~△10	△11~△20	△21~△30	△31~△40	△41以下

# 製造業

## 業況

業況は厳しさがやや和らいだ。DIは前期比4.1ポイント増の $\Delta 1.1$ となった。全都との比較では、区が5ポイント上回った。

業種別では、「一般、金型、電気、輸送、精密機械」は好転し、「出版、印刷、製版、製本業」は低調感がやや強まった。

## 売上額と収益

売上額は減少がやや強まり、収益は減益がやや弱まった。DIは売上額が前期比4.8ポイント減の $\Delta 6.5$ 、収益は同5.8ポイント増の $\Delta 18.1$ となった。

受注残は減少幅がやや拡大した。DIは同2.7ポイント減の $\Delta 5.6$ となった。

## 価格動向

販売価格は前期同様の上昇が続き、原材料価格は上昇がやや強まった。DIは販売価格が前期比1.7ポイント減の15.0、原材料価格は同4.8ポイント増の45.7となった。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感がやや緩和し、DIは前期比4.3ポイント増の $\Delta 8.1$ となった。借入難易度は容易さがやや縮小し、DIは同3.8ポイント減の10.2となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同2.8ポイント増の15.6%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同0.5ポイント増の11.6%となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

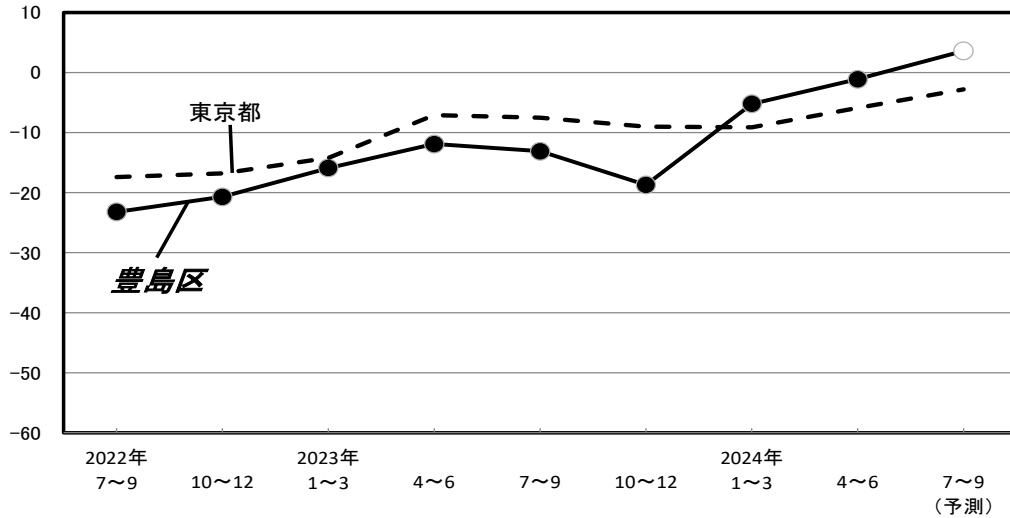
経営上の問題点は、「原材料高」が50.0%で最も高い。次いで「売上の停滞・減少」が28.3%、「利幅の縮小」が23.9%で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が47.8%で最も高い。次いで「経費を節減する」が32.6%、「人材を確保する」が21.7%で続いた。

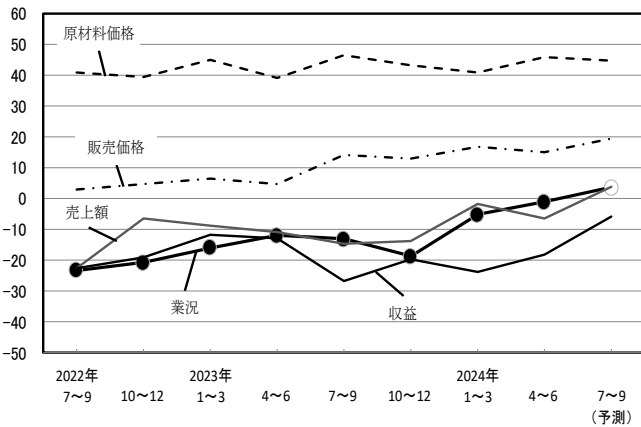
## 来期の見通し

来期について、業況は好転し、売上額は増加に転じ、収益は大きく持ち直し、受注残は今期同様の減少幅で推移するとみられる。販売価格は上昇がやや強まり、原材料価格は今期同様の上昇幅で推移すると予想される。資金繰りは窮屈感がやや緩和すると見込まれる。

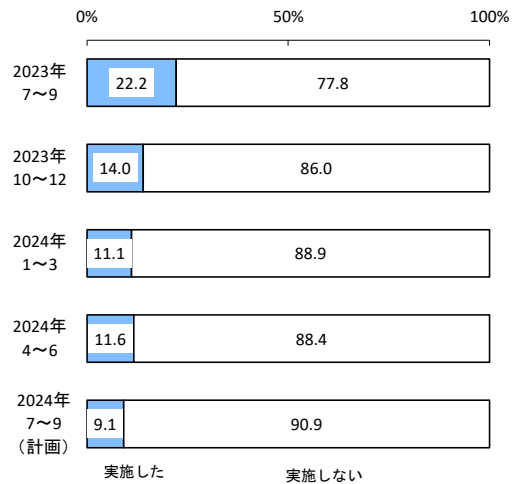
豊島区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2023年7~9月期		2023年10~12月期		2024年1~3月期		2024年4~6月期	
第1位	原材料高	60.9 %	原材料高	56.0 %	原材料高	59.6 %	原材料高	50.0 %
第2位	売上の停滞・減少	28.3 %	売上の停滞・減少	32.0 %	利幅の縮小	27.7 %	売上の停滞・減少	28.3 %
第3位	人件費の増加	17.4 %	人件費の増加	20.0 %	売上の停滞・減少	27.7 %	利幅の縮小	23.9 %
第4位	同業者間の競争の激化	17.4 %	利幅の縮小	16.0 %	人手不足	19.1 %	人手不足	17.4 %
第5位	工場・機械の狭小・老朽化	13.0 %	仕入先からの値上げ要請	14.0 %	人件費の増加	14.9 %	人件費の増加	10.9 %
	人手不足	13.0 %			同業者間の競争の激化	14.9 %	同業者間の競争の激化	10.9 %
	仕入先からの値上げ要請	13.0 %					仕入先からの値上げ要請	10.9 %

重点経営施策

	2023年7~9月期		2023年10~12月期		2024年1~3月期		2024年4~6月期	
第1位	経費を節減する	54.3 %	販路を広げる	58.0 %	販路を広げる	55.3 %	販路を広げる	47.8 %
第2位	販路を広げる	54.3 %	経費を節減する	40.0 %	経費を節減する	38.3 %	経費を節減する	32.6 %
第3位	情報力を強化する	21.7 %	人材を確保する	24.0 %	人材を確保する	21.3 %	人材を確保する	21.7 %
第4位	新製品・技術を開発する	19.6 %	情報力を強化する	24.0 %	新製品・技術を開発する	14.9 %	提携先を見つける	13.0 %
第5位	人材を確保する	13.0 %	新製品・技術を開発する	14.0 %	提携先を見つける	10.6 %	新製品・技術を開発する	8.7 %
					情報力を強化する	10.6 %		

# 業種別動向

## 出版、印刷、製版、製本業

業況は低調感がやや強まった。DI は前期比 3.2 ポイント減の△13.2 となった。売上額、収益はともに大きく持ち直し、受注残は前期同様の減少となった。DI は売上額が前期比 13.8 ポイント増の△6.7、収益は同 16.1 ポイント増の△15.8、受注残は同 0.4 ポイント減の△13.9 となった。

販売価格は上昇が大きく弱まり、原材料価格は上昇幅が大きく拡大した。資金繰りは窮屈感が大きく緩和した。

来期について、業況は低調感がやや強まる見通し。売上額、収益はともに今年同様の減少・減益が続き、受注残は減少幅が大きく拡大するとみられる。販売価格は今年同様の上昇で推移し、原材料価格は上昇がやや弱まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや強まると見込まれる。

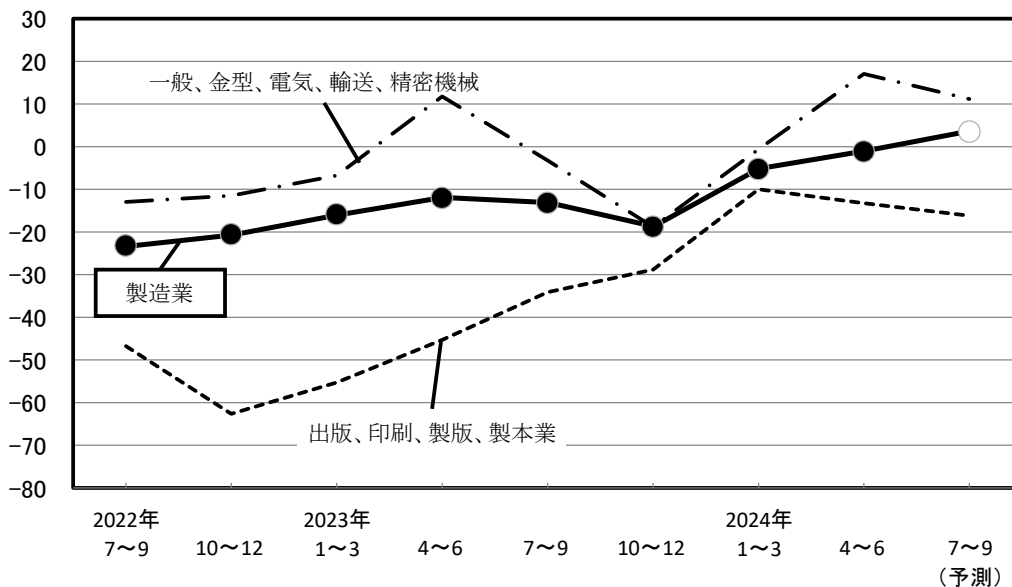
## 一般、金型、電気、輸送、精密機械

業況は好転した。DI は前期比 17.9 ポイント増の 17.2 となった。売上額、収益はともに増加に転じ、受注残は増加幅が大きく拡大した。DI は売上額が前期比 17.9 ポイント増の 12.6、収益は同 25.1 ポイント増の 13.6、受注残は同 13.8 ポイント増の 14.7 となった。

販売価格、原材料価格はともに上昇が大きく弱まった。資金繰りは窮屈感がやや緩和した。

来期について、業況は好調感が大きく後退する見通し。売上額、収益はともに増加幅が大きく縮小し、受注残は増加がやや弱まるとみられる。販売価格は上昇がやや弱まり、原材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今年同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 卸 売 業

## 業 況

業況は悪化に転じた。DI は前期比 43.2 ポイント減の△35.1 となった。全都との比較では区が 28 ポイント下回った。

## 売上額と収益

売上額は減少幅がやや縮小し、収益は増加に転じた。DI は売上額が前期比 4.7 ポイント増の△6.4、収益は同 26.2 ポイント増の 17.9 となった。

## 価 格 動 向

販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく弱まった。DI は販売価格が前期比 15.3 ポイント減の 20.1、仕入価格は同 15.4 ポイント減の 42.3 となった。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは容易さが極端に増し、DI は前期比 21.3 ポイント増の 22.1 となった。借入難易度は容易さが大きく増し、DI は同 10.9 ポイント増の 20.0 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 8.4 ポイント減の 33.3%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期より増減なく 16.7%となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 41.7%で最も高い。次いで「人手不足」が 33.3%、「仕入先からの値上げ要請」「利幅の縮小」がともに 25.0%で続いた。

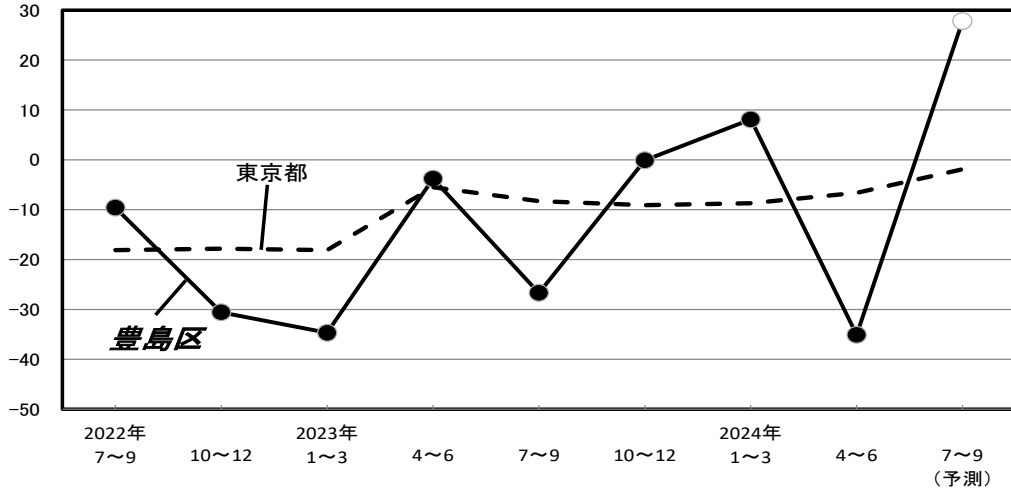
重点経営施策は、「販路を広げる」が 50.0%で最も高い。次いで「情報力を強化する」が 33.3%、「品揃えを充実する」「経費を節減する」がともに 25.0%で続いた。

## 来期の見通し

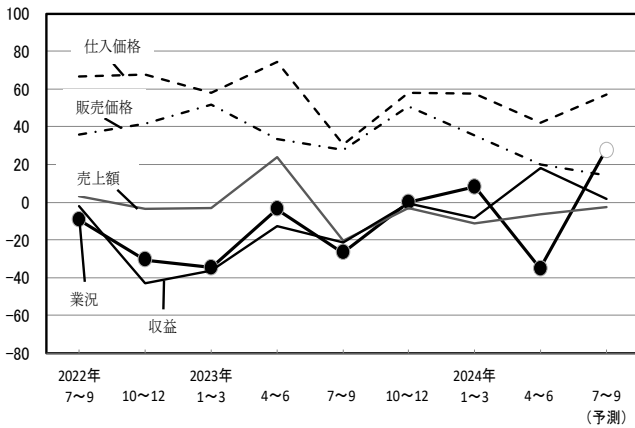
来期について、業況は好転し、売上額は減少幅がやや縮小し、収益は増加傾向が大きく弱まるとみられる。販売価格は上昇がやや弱まり、仕入価格は上昇が大きく強まると予想される。資金繰りは容易さがやや縮小すると見込まれる。



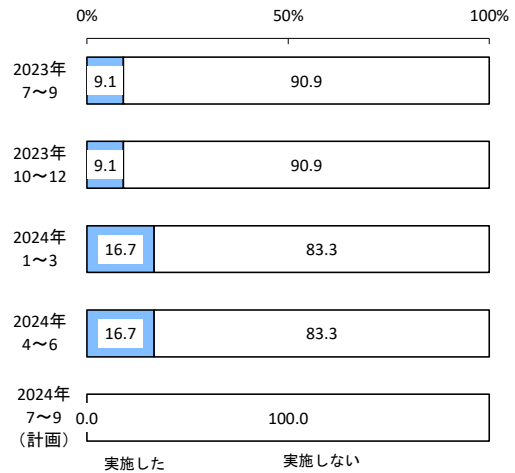
豊島区と全都の卸売業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2023年7～9月期	2023年10～12月期	2024年1～3月期	2024年4～6月期
第1位	利幅の縮小 45.5 %	同業者間の競争の激化 27.3 %	売上の停滞・減少 58.3 %	売上の停滞・減少 41.7 %
第2位	売上の停滞・減少 45.5 %	人手不足 27.3 %	仕入先からの値上げ要請 33.3 %	人手不足 33.3 %
第3位	為替レートの変動 27.3 %	売上の停滞・減少 27.3 %	販売商品の不足 25.0 %	仕入先からの値上げ要請 25.0 %
第4位	合理化の不足 27.3 %	為替レートの変動 18.2 %	利幅の縮小 25.0 %	利幅の縮小 25.0 %
第5位	人件費の増加 18.2 %	仕入先からの値上げ要請 18.2 %	為替レートの変動 16.7 %	為替レートの変動 16.7 %
	同業者間の競争の激化 18.2 %	輸入品との競争の激化 18.2 %	人手不足 16.7 %	人件費の増加 16.7 %
	販売納入先からの値下げ要請 18.2 %	利幅の縮小 18.2 %	販売納入先からの値下げ要請 16.7 %	取引先の減少 16.7 %
	仕入先からの値上げ要請 18.2 %		人件費の増加 16.7 %	
			取引先の減少 16.7 %	

重点経営施策

	2023年7～9月期	2023年10～12月期	2024年1～3月期	2024年4～6月期
第1位	販路を広げる 72.7 %	販路を広げる 63.6 %	販路を広げる 83.3 %	販路を広げる 50.0 %
第2位	新しい事業を始める 36.4 %	情報力を強化する 54.5 %	情報力を強化する 33.3 %	情報力を強化する 33.3 %
第3位	情報力を強化する 36.4 %	経費を節減する 45.5 %	経費を節減する 33.3 %	品揃えを充実する 25.0 %
第4位	経費を節減する 27.3 %	流通経路の見直しをする 18.2 %	提携先を見つける 25.0 %	経費を節減する 25.0 %
第5位	流通経路の見直しをする 9.1 %	人材を確保する 18.2 %	流通経路の見直しをする 16.7 %	流通経路の見直しをする 16.7 %
	提携先を見つける 9.1 %	新しい事業を始める 18.2 %	品揃えを充実する 16.7 %	提携先を見つける 16.7 %
	機械化を推進する 9.1 %			人材を確保する 16.7 %
	人材を確保する 9.1 %			
	パート化を図る 9.1 %			
	教育訓練を強化する 9.1 %			

# 小 売 業

## 業 況

業況は前期同様の好調感が続いた。DI は前期比 0.8 ポイント減の 4.1 となった。全都との比較では区が 14 ポイント上回った。

業種別では、「衣服、呉服、身の回り品」は好調感が極端に強まり、「飲食料品」は好調感が大きく後退し、「飲食店」は厳しさがやや和らいだ。

## 売上額と収益

売上額は増加幅がやや縮小し、収益は減少に転じた。DI は売上額が前期比 3.4 ポイント減の 7.6、収益は同 5.9 ポイント減の△1.8 となった。

## 価 格 動 向

販売価格は上昇が大きく弱まり、仕入価格は上昇が大きく強まった。DI は販売価格が前期比 7.8 ポイント減の 13.3、仕入価格は同 6.0 ポイント増の 26.3 となった。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期同様の窮屈感が続き、DI は前期比 1.6 ポイント増の△6.1 となった。在庫は過剰感がやや改善して適正水準となり、DI は同 3.8 ポイント減の 0.8 となった。借入難易度は好転し、DI は同 4.7 ポイント増の 2.4 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 2.2 ポイント減の 9.6% となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 7.8 ポイント増の 9.8% となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

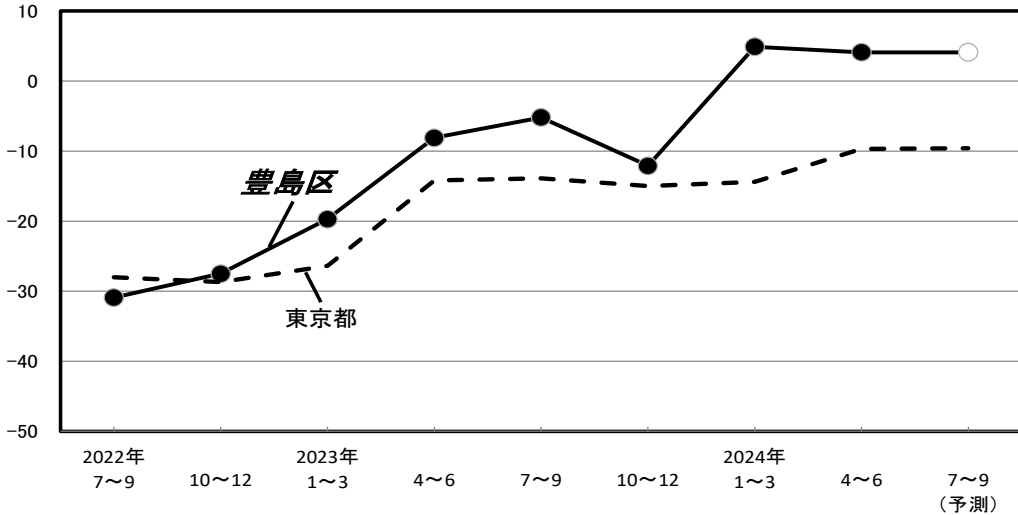
経営上の問題点は、「商店街の集客力の低下」「利幅の縮小」がともに 25.0% で最も高い。次いで「大型店との競争の激化」が 23.1%、「売上の停滞・減少」が 21.2% で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 38.5% で最も高い。次いで「宣伝・広告を強化する」「品揃えを改善する」がともに 26.9%、「商店街事業を活性化させる」が 25.0% で続いた。

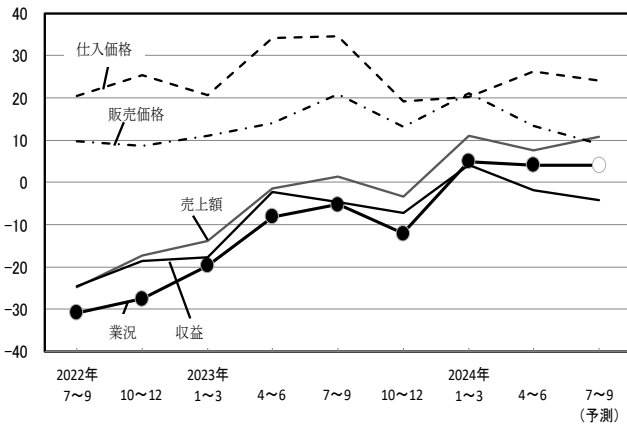
## 来期の見通し

来期について、業況は今期同様の好調感で推移し、売上額は増加幅がやや拡大し、収益は減益がやや強まるとみられる。販売価格、仕入価格はともに上昇がやや弱まると予想される。在庫は適正水準から品薄となり、資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

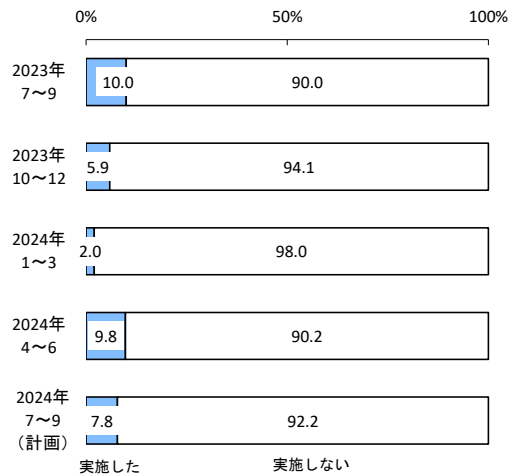
豊島区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2023年7~9月期	2023年10~12月期	2024年1~3月期	2024年4~6月期
第1位	仕入先からの値上げ要請 29.4 %	仕入先からの値上げ要請 28.8 %	仕入先からの値上げ要請 27.5 %	商店街の集客力の低下 25.0 %
第2位	同業者間の競争の激化 29.4 %	大型店との競争の激化 26.9 %	大型店との競争の激化 23.5 %	利幅の縮小 25.0 %
第3位	売上の停滞・減少 29.4 %	商店街の集客力の低下 21.2 %	同業者間の競争の激化 23.5 %	大型店との競争の激化 23.1 %
第4位	商店街の集客力の低下 21.6 %	同業者間の競争の激化 21.2 %	利幅の縮小 21.6 %	売上の停滞・減少 21.2 %
第5位	大型店との競争の激化 21.6 %	利幅の縮小 19.2 %	売上の停滞・減少 21.6 %	仕入先からの値上げ要請 19.2 %
				同業者間の競争の激化 19.2 %

重点経営施策

	2023年7~9月期	2023年10~12月期	2024年1~3月期	2024年4~6月期
第1位	経費を節減する 54.9 %	経費を節減する 53.8 %	経費を節減する 51.0 %	経費を節減する 38.5 %
第2位	品揃えを改善する 39.2 %	品揃えを改善する 26.9 %	品揃えを改善する 29.4 %	宣伝・広告を強化する 26.9 %
第3位	宣伝・広告を強化する 25.5 %	宣伝・広告を強化する 17.3 %	商店街事業を活性化させる 19.6 %	品揃えを改善する 26.9 %
第4位	売れ筋商品を取り扱う 15.7 %	商店街事業を活性化させる 15.4 %	売れ筋商品を取り扱う 19.6 %	商店街事業を活性化させる 25.0 %
第5位	商店街事業を活性化させる 9.8 %	売れ筋商品を取り扱う 13.5 %	宣伝・広告を強化する 17.6 %	売れ筋商品を取り扱う 17.3 %
	仕入先を開拓・選別する 9.8 %			

# 業種別動向

## 衣服、呉服、身の回り品

業況は好調感が極端に強まった。DIは前期比30.2ポイント増の62.5となった。売上額、収益はともに増加傾向を極端に強めた。DIは売上額が前期比34.6ポイント増の42.0、収益は同33.2ポイント増の36.2となった。販売価格は上昇が極端に弱まり、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は過剰感が大きく改善し、資金繰りは容易となった。

来期について、業況は好調感が極端に後退する見通し。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加傾向が極端に弱まるとみられる。販売価格は上昇から下降に転じ、仕入価格は上昇が極端に弱まると予想される。在庫は過剰感が大きく改善し、資金繰りは容易さが大きく増すと見込まれる。

## 飲食料品

業況は好調感が大きく後退した。DIは前期比7.2ポイント減の6.3となった。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加から減少に転じた。DIは売上額が前期比15.9ポイント減の5.2、収益は同13.3ポイント減の△5.6となった。販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は上昇幅が大きく拡大した。在庫は過剰感がやや強まり、資金繰りは前期同様となった。

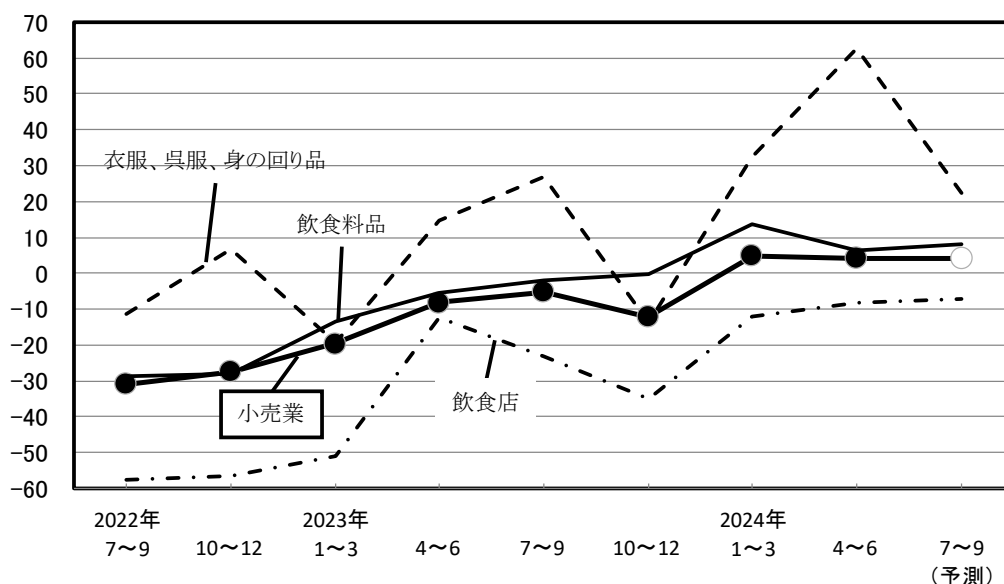
来期について、業況は今期同様の好調感が続く見通し。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は減益が大きく強まるとみられる。販売価格は今期同様の上昇幅で推移し、仕入価格は上昇がやや強まると予想される。在庫は過剰感がやや改善し、資金繰りは厳しい状況に転じると見込まれる。

## 飲食店

業況は厳しさがやや和らいだ。DIは前期比3.7ポイント増の△8.4となった。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は増加に転じた。DIは売上額が前期比2.9ポイント増の8.5、収益は同9.9ポイント増の0.2となった。販売価格は前期同様となり、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は不足感が大きく改善し、資金繰りは窮屈感が極端に緩和した。

来期について、業況は今期同様の厳しさが続く見通し。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は増加傾向を大きく強めるとみられる。販売価格は上昇から下降に転じ、仕入価格は上昇が大きく弱まると予想される。在庫は不足感が大きく強まり、資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# サービス業

## 業況

業況は厳しさが大きく和らいだ。DI は前期比 13.4 ポイント増の $\Delta 1.9$ となった。全都との比較では、区が 4 ポイント下回った。

業種別では、「洗濯業」「理容業」はともに厳しさが大きく和らぎ、「美容業」は前期同様となった。

## 売上額と収益

売上額は増加に転じ、収益は減益幅がやや縮小した。DI は売上額が前期比 6.2 ポイント増の 4.6、収益は同 4.8 ポイント増の $\Delta 3.7$ となった。

## 価格動向

料金価格は前期同様の上昇が続き、材料価格は上昇が大きく弱まった。DI は料金価格が前期比 1.2 ポイント減の 13.8、材料価格は同 8.6 ポイント減の 29.2 となった。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感が大きく強まり、DI は前期比 7.6 ポイント減の $\Delta 9.8$ となった。借入難易度は厳しい状況に転じ、DI は前期比 19.5 ポイント減の $\Delta 13.9$ となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 2.1 ポイント減の 7.7%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 0.8 ポイント増の 15.4%となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

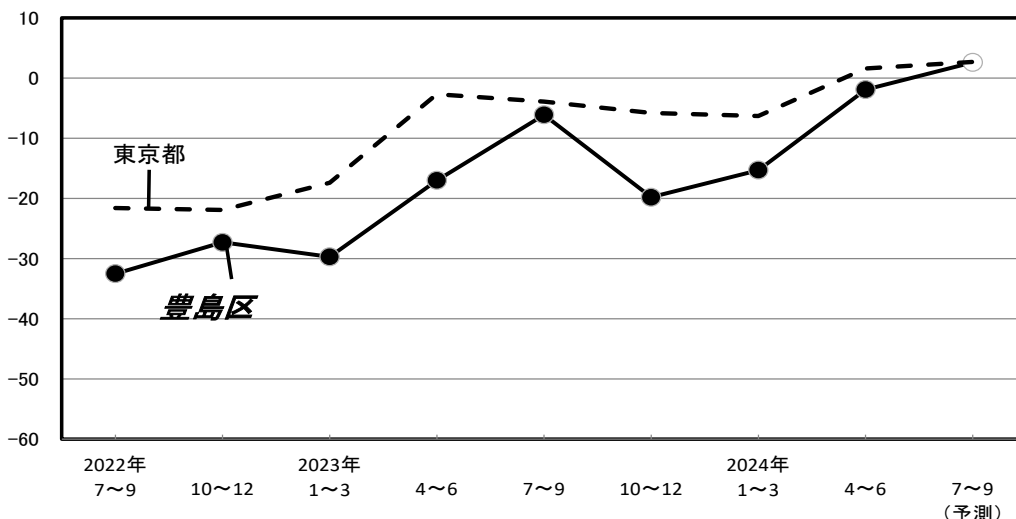
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」が 35.9%で最も高い。次いで「材料価格の上昇」「人手不足」「売上の停滞・減少」がいずれも 25.6%、「人件費の増加」が 20.5%で続いた。

重点経営施策は、「宣伝・広告を強化する」が 30.8%で最も高い。次いで「経費を節減する」が 28.2%、「人材を確保する」「販路を広げる」がともに 25.6%で続いた。

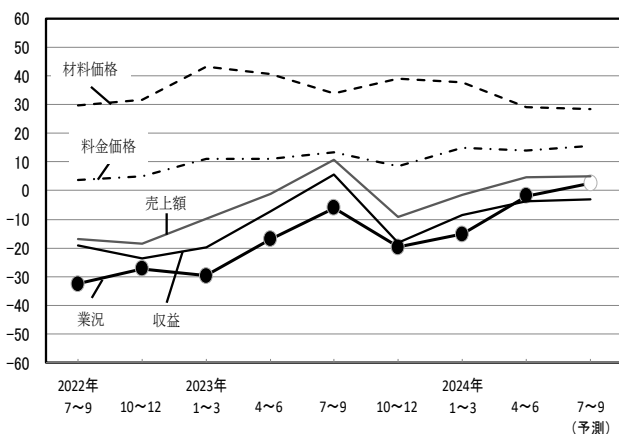
## 来期の見通し

来期について、業況は好転し、売上額は今期同様の増加が続き、収益は今期同様の減益幅で推移するとみられる。料金価格、材料価格はともに今期同様の上昇が続くと予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

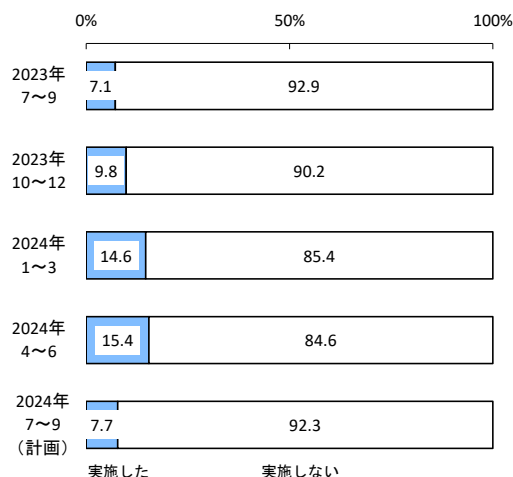
### 豊島区と全都のサービス業・業況の動き（実績）と来期の予測



### 売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



### 設備投資動向



### 経営上の問題点

	2023年7~9月期	2023年10~12月期	2024年1~3月期	2024年4~6月期
第1位	売上の停滞・減少 35.7 %	売上の停滞・減少 38.1 %	材料価格の上昇 26.8 %	同業者間の競争の激化 35.9 %
第2位	材料価格の上昇 33.3 %	材料価格の上昇 28.6 %	売上の停滞・減少 26.8 %	材料価格の上昇 25.6 %
第3位	同業者間の競争の激化 23.8 %	同業者間の競争の激化 26.2 %	同業者間の競争の激化 24.4 %	人手不足 25.6 %
第4位	人手不足 21.4 %	人手不足 21.4 %	人手不足 24.4 %	売上の停滞・減少 25.6 %
第5位	大企業との競争の激化 14.3 %	人件費の増加 19.0 %	商圏人口の減少 17.1 %	人件費の増加 20.5 %

### 重点経営施策

	2023年7~9月期	2023年10~12月期	2024年1~3月期	2024年4~6月期
第1位	経費を節減する 45.2 %	販路を広げる 35.7 %	販路を広げる 34.1 %	宣伝・広告を強化する 30.8 %
第2位	販路を広げる 35.7 %	経費を節減する 28.6 %	経費を節減する 29.3 %	経費を節減する 28.2 %
第3位	宣伝・広告を強化する 31.0 %	宣伝・広告を強化する 26.2 %	宣伝・広告を強化する 26.8 %	人材を確保する 25.6 %
第4位	人材を確保する 19.0 %	人材を確保する 21.4 %	人材を確保する 24.4 %	販路を広げる 25.6 %
第5位	不動産の有効活用を図る 9.5 %	技術力を強化する 19.0 %	技術力を強化する 14.6 %	技術力を強化する 10.3 %

# 業種別動向

## 洗濯業

業況は厳しさが大きく和らいだ。DI は前期比 10.6 ポイント増の△39.8 となった。売上額は前期同様の減少が続き、収益は大きく持ち直した。DI は売上額が前期比 0.9 ポイント増の△15.2、収益は同 8.1 ポイント増の△17.6 となった。料金価格は上昇幅が極端に拡大し、材料価格は上昇が大きく強まった。資金繰りは窮屈感が大きく強まった。

来期について、業況は厳しさが大きく和らぐ見通し。売上額・収益はともに減少・減益がやや強まるとみられる。料金価格は今期同様の上昇幅で推移し、材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや緩和すると見込まれる。

## 美容業

業況は前期同様となった。DI は前期比 1.5 ポイント減の 1.7 となった。売上額は増加から減少に転じ、収益は増加傾向をやや強めた。DI は売上額が前期比 13.1 ポイント減の△3.1、収益は同 4.4 ポイント増の 4.4 となった。料金価格は前期同様の上昇となり、材料価格は上昇がやや弱まった。資金繰りは厳しい状況に転じた。

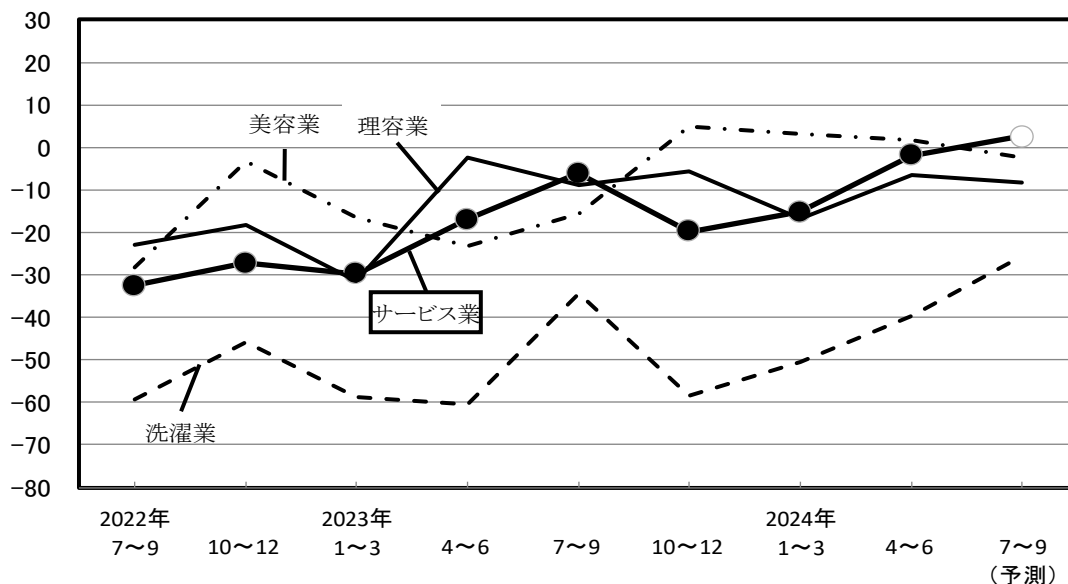
来期について、業況は悪化に転じる見通し。売上額は今期同様の減少となり、収益は増加傾向がやや一服するとみられる。料金価格は上昇がやや強まり、材料価格は今期同様の上昇が続くと予想される。資金繰りは今期同様の厳しさを推移すると見込まれる。

## 理容業

業況は厳しさが大きく和らいだ。DI は前期比 10.2 ポイント増の△6.6 となった。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は増加から減少に転じた。DI は売上額が前期比 4.4 ポイント増の△0.2、収益は同 17.1 ポイント減の△10.7 となった。料金価格は上昇に転じ、材料価格は上昇がやや弱まった。資金繰りは窮屈感が大きく強まった。

来期について、業況は今期同様の厳しさを推移する見通し。売上額は増加に転じ、収益はやや持ち直すともみられる。料金価格は変動なく推移し、材料価格は上昇がやや弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 建設業

## 業況

業況は好調感が大きく強まった。DIは前期比8.9ポイント増の11.8となった。全都との比較では、区が4ポイント下回った。

## 売上額と収益

売上額、収益はともに増加幅が大きく拡大した。DIは売上額が前期比12.5ポイント増の28.2、収益は同7.3ポイント増の16.6となった。

## 受注残・施工高

受注残は増加幅が大きく拡大し、施工高は増加傾向が極端に強まった。DIは受注残が前期比8.2ポイント増の20.2、施工高は同22.5ポイント増の33.7となった。

## 価格動向

請負価格は上昇がやや強まり、材料価格は上昇幅が大きく拡大した。DIは請負価格が前期比3.2ポイント増の25.3、材料価格は同9.0ポイント増の57.8となった。

## 資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期同様となり、DIは前期比1.7ポイント増の△1.2となった。借入難易度は容易さがやや増し、DIは前期比4.3ポイント増の9.1となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同9.4ポイント減の16.7%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期より増減なく9.1%となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が66.7%で最も高い。次いで「人手不足」が37.5%、「下請の確保難」「同業者間の競争の激化」「売上の停滞・減少」がいずれも16.7%で続いた。

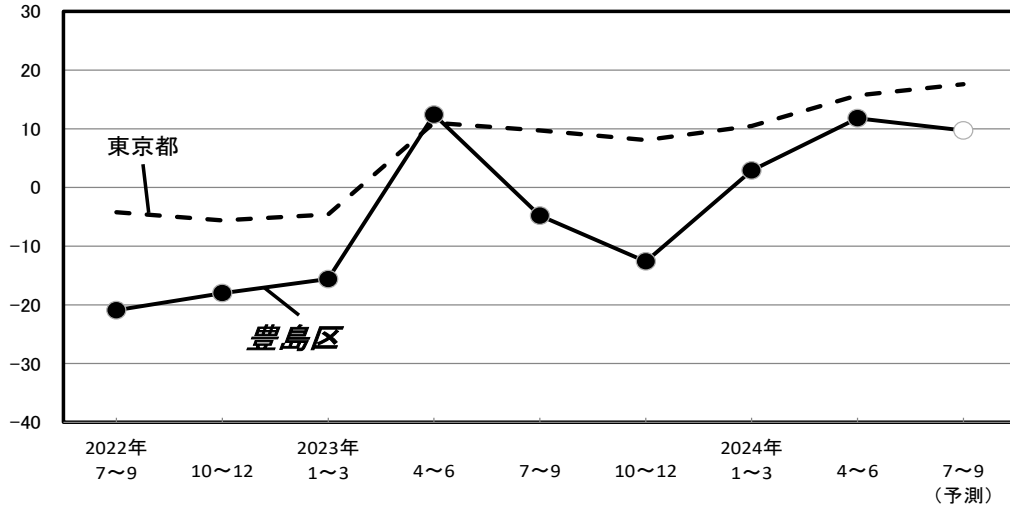
重点経営施策は、「販路を広げる」が50.0%で最も高い。次いで「人材を確保する」「経費を節減する」がともに37.5%、「技術力を高める」が20.8%で続いた。

## 来期の見通し

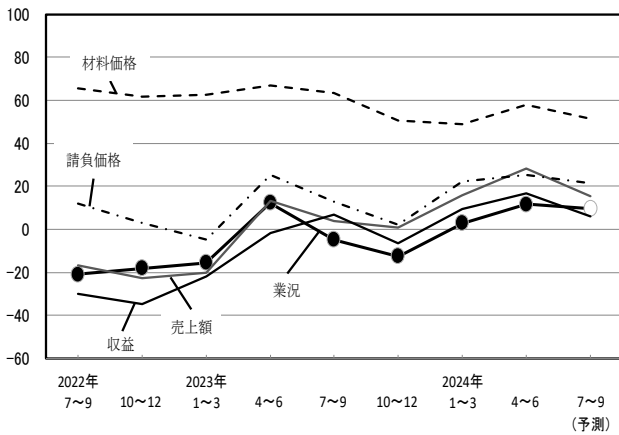
業況は好調感がやや後退し、売上額、受注残、施工高、収益はいずれも増加幅が大きく縮小するとみられる。請負価格は上昇がやや弱まり、材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様で推移すると見込まれる。



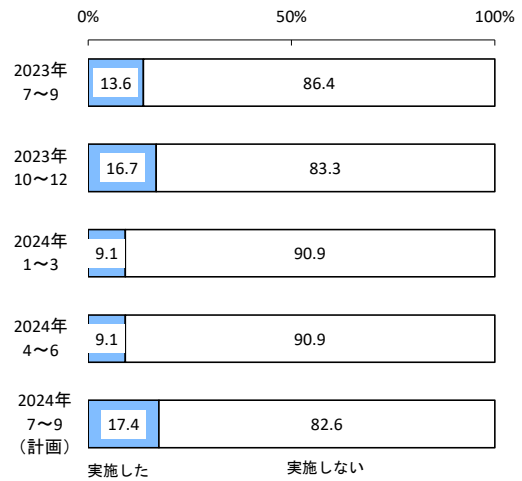
豊島区と全都の建設業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2023年7~9月期	2023年10~12月期	2024年1~3月期	2024年4~6月期
第1位	材料価格の上昇 56.0 %	材料価格の上昇 65.4 %	材料価格の上昇 56.5 %	材料価格の上昇 66.7 %
第2位	売上の停滞・減少 40.0 %	人手不足 26.9 %	人手不足 30.4 %	人手不足 37.5 %
第3位	人手不足 28.0 %	売上の停滞・減少 26.9 %	同業者間の競争の激化 26.1 %	下請の確保難 16.7 %
第4位	同業者間の競争の激化 20.0 %	同業者間の競争の激化 23.1 %	売上の停滞・減少 17.4 %	同業者間の競争の激化 16.7 %
第5位	利幅の縮小 16.0 %	人件費の増加 19.2 %	利幅の縮小 13.0 %	売上の停滞・減少 16.7 %

重点経営施策

	2023年7~9月期	2023年10~12月期	2024年1~3月期	2024年4~6月期
第1位	販路を広げる 56.0 %	経費を節減する 50.0 %	経費を節減する 39.1 %	販路を広げる 50.0 %
第2位	経費を節減する 36.0 %	人材を確保する 38.5 %	販路を広げる 39.1 %	人材を確保する 37.5 %
第3位	技術力を高める 28.0 %	販路を広げる 34.6 %	人材を確保する 34.8 %	経費を節減する 37.5 %
第4位	人材を確保する 24.0 %	技術力を高める 23.1 %	技術力を高める 30.4 %	技術力を高める 20.8 %
第5位	情報力を強化する 12.0 %	教育訓練を強化する 15.4 %	情報力を強化する 13.0 %	労働条件を改善する 8.3 %

# 不動産業

## 業況

業況は好調感が大きく後退した。DI は前期比 18.1 ポイント減の 10.0 となった。全都との比較では、区が 3 ポイント下回った。

## 売上額と収益

売上額は前期同様の水準となり、収益は増加から減少に転じた。DI は売上額が前期比 1.6 ポイント減の  $\Delta 0.2$ 、収益は同 11.5 ポイント減の  $\Delta 5.1$  となった。

## 価格動向

販売価格は上昇がやや弱まり、仕入価格は上昇幅が大きく縮小した。DI は販売価格が前期比 3.2 ポイント減の 10.4、仕入価格は同 6.1 ポイント減の 17.8 となった。

## 資金繰り・借入金

資金繰りは前期同様の容易さが続き、DI は前期比 1.6 ポイント増の 4.9 となった。借入難易度は容易さが大きく縮小し、DI は同 8.3 ポイント減の 25.0 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 7.2 ポイント減の 22.2% となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

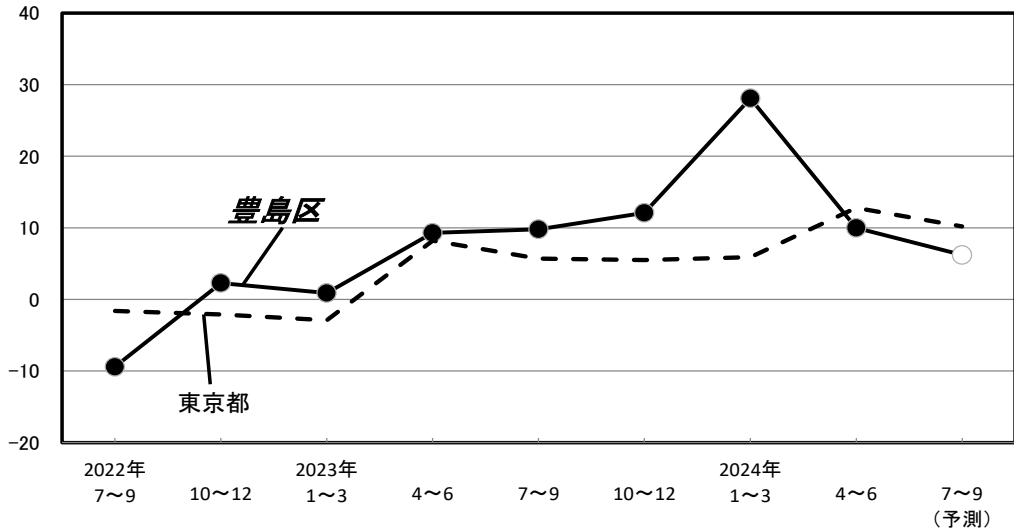
経営上の問題点は、「商品物件の高騰」「商品物件の不足」がともに 50.0% で最も高い。次いで「利幅の縮小」「売上の停滞・減少」がともに 22.2%、「同業者間の競争の激化」が 16.7% で続いた。

重点経営施策は、「情報力を強化する」が 44.4% で最も高い。次いで「経費を節減する」が 33.3%、「不動産の有効活用を図る」「宣伝・広告を強化する」「販路を広げる」がいずれも 22.2% で続いた。

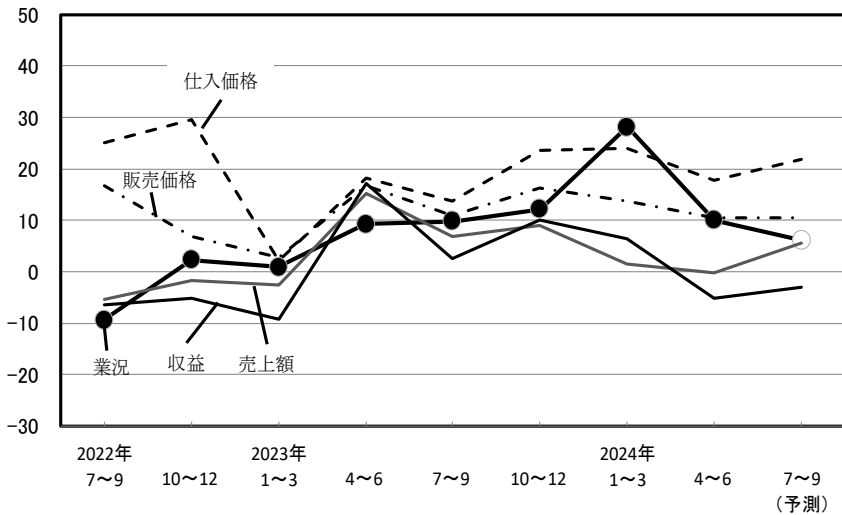
## 来期の見通し

来期について、業況は好調感がやや後退し、売上額は増加に転じ、収益はやや持ち直すとみられる。販売価格は今期同様の上昇幅で推移し、仕入価格は上昇がやや強まると予想される。資金繰りは今期同様の容易さで推移すると見込まれる。

### 豊島区と全都の不動産業・業況の動き（実績）と来期の予測



### 売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



### 経営上の問題点

	2023年7~9月期		2023年10~12月期		2024年1~3月期		2024年4~6月期	
第1位	商品物件の高騰	47.1 %	商品物件の高騰	58.8 %	商品物件の高騰	58.8 %	商品物件の高騰	50.0 %
第2位	同業者間の競争の激化	41.2 %	商品物件の不足	35.3 %	商品物件の不足	41.2 %	商品物件の不足	50.0 %
第3位	商品物件の不足	29.4 %	人件費の増加	23.5 %	同業者間の競争の激化	29.4 %	利幅の縮小	22.2 %
第4位	利幅の縮小	23.5 %	同業者間の競争の激化	17.6 %	売上の停滞・減少	23.5 %	売上の停滞・減少	22.2 %
第5位	売上の停滞・減少	23.5 %	売上の停滞・減少	17.6 %	利幅の縮小	17.6 %	同業者間の競争の激化	16.7 %

### 重点経営施策

	2023年7~9月期		2023年10~12月期		2024年1~3月期		2024年4~6月期	
第1位	情報力を強化する	41.2 %	経費を節減する	52.9 %	経費を節減する	52.9 %	情報力を強化する	44.4 %
第2位	販路を広げる	41.2 %	情報力を強化する	47.1 %	情報力を強化する	35.3 %	経費を節減する	33.3 %
第3位	経費を節減する	35.3 %	人材を確保する	17.6 %	販路を広げる	29.4 %	不動産の有効活用を図る	22.2 %
第4位	不動産の有効活用を図る	17.6 %	新しい事業を始める	17.6 %	宣伝・広告を強化する	23.5 %	宣伝・広告を強化する	22.2 %
第5位	宣伝・広告を強化する	17.6 %	販路を広げる	17.6 %	人材を確保する	17.6 %	販路を広げる	22.2 %

# 日銀短観

## [業況判断]

(「良い」 - 「悪い」・%ポイント)

	2024年3月調査		2024年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
<b>大企業</b>						
製造業	11	10	13	2	14	1
非製造業	34	27	33	-1	27	-6
全産業	22	19	22	0	20	-2
<b>中堅企業</b>						
製造業	6	5	8	2	7	-1
非製造業	20	15	22	2	16	-6
全産業	14	11	16	2	12	-4
<b>中小企業</b>						
製造業	-1	0	-1	0	0	1
非製造業	13	8	12	-1	8	-4
全産業	7	5	7	0	5	-2
<b>全規模合計</b>						
製造業	4	4	5	1	6	1
非製造業	18	13	19	1	13	-6
全産業	12	9	12	0	10	-2

## [需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

		2024年3月調査		2024年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
<b>中小企業</b>							
国内での製商品・サービス需給判断 〔「需要超過」-「供給超過」〕	製造業	-20	-18	-20	0	-19	1
	うち素材業種	-24	-23	-24	0	-24	0
	加工業種	-17	-15	-18	-1	-17	1
	非製造業	-9	-9	-9	0	-10	-1
海外での製商品需給判断 〔「需要超過」-「供給超過」〕	製造業	-17	-14	-16	1	-14	2
	うち素材業種	-23	-20	-21	2	-21	0
	加工業種	-13	-11	-13	0	-9	4
製商品在庫水準判断 〔「過大」-「不足」〕	製造業	18		16	-2		
	うち素材業種	19		17	-2		
	加工業種	18		16	-2		
製商品流通在庫水準判断 〔「過大」-「不足」〕	製造業	16		17	1		
	うち素材業種	21		21	0		
	加工業種	14		14	0		
販売価格判断 〔「上昇」-「下落」〕	製造業	26	33	30	4	37	7
	うち素材業種	27	34	35	8	38	3
	加工業種	25	33	28	3	36	8
	非製造業	26	32	28	2	33	5
仕入価格判断 〔「上昇」-「下落」〕	製造業	56	59	61	5	62	1
	うち素材業種	51	55	60	9	59	-1
	加工業種	59	61	63	4	64	1
	非製造業	53	56	55	2	58	3

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

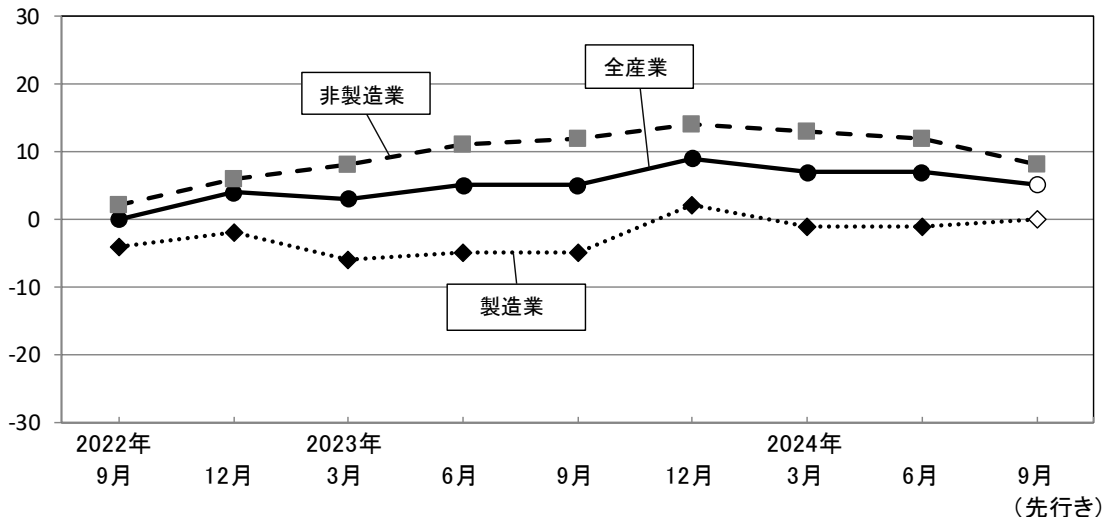
		2023年度			2024年度		
		上期	下期	上期	下期	下期	
円/ドル	2024年3月調査	140.36	139.04	141.68	141.42	141.60	141.25
	2024年6月調査	141.58	139.40	143.76	144.77	144.96	144.59
円/ユーロ	2024年3月調査	150.24	148.90	151.57	151.86	151.99	151.73
	2024年6月調査	152.06	149.48	154.65	155.40	155.61	155.20

## [調査対象企業数]

(2024年6月調査)

調査対象企業数	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,778社	5,298社	9,076社	99.2%
うち大企業	917社	814社	1,731社	99.3%
中堅企業	1,057社	1,527社	2,584社	99.1%
中小企業	1,804社	2,957社	4,761社	99.2%

## [業況判断の推移 (中小企業)]



# 全国の景況

(信金中央金庫 地域・中小企業研究所調べ)

第196回全国中小企業景気動向調査		2024年4~6月期実績・2024年7~9月期見通し
全体	今期の業況判断DIは△7.8で、前期比1.5ポイント改善と、2四半期ぶりの小幅改善となった。	
業種別	全6業種中、建設業を除く5業種で改善した。最も改善幅が大きかったのはサービス業(3.6ポイント)で、次いで卸売業(3.2ポイント)、不動産業(2.2ポイント)の順だった。	
地域別	全11地域中、九州北部などを除く7地域で改善した。最も改善幅が大きかったのは北海道(9.0ポイント)、次いで北陸(5.2ポイント)、関東(3.6ポイント)の順だった。	

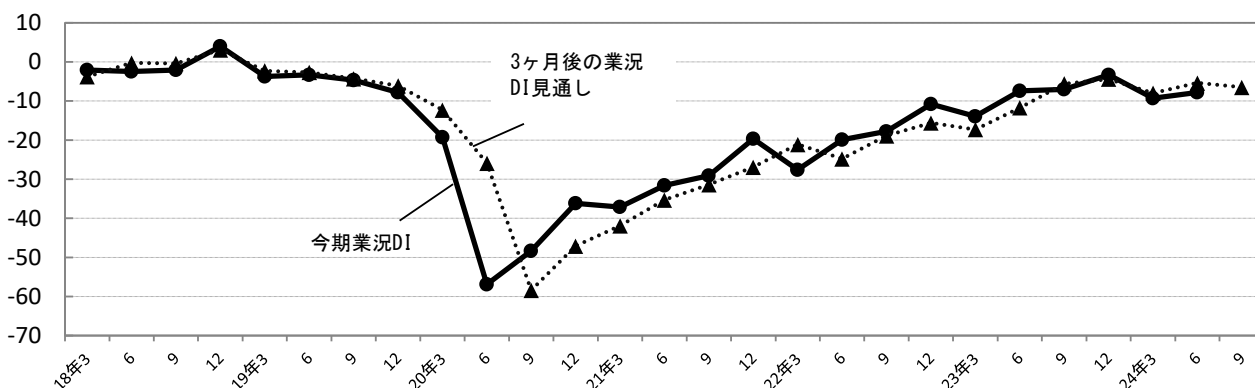
## 【調査の概要】

調査方法	聴き取り調査		
調査期間	対象数	有効回答数	回答率
2024年6月3~7日	14,814社	13,220社	89.2%

※有効回答数のうち従業員数20人未満の企業が占める割合は71.6%

■地域区分：関東は茨城、栃木、群馬、新潟、山梨、長野の6県、首都圏は埼玉、千葉、東京、神奈川の1都3県、東海は岐阜、静岡、愛知、三重の4県、九州北部は福岡、佐賀、長崎の3県、南九州は熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の5県を指す。

## [業況DI (全国)]



## 業種別・地域別の業況DI

	調査年月		東京	全国	北海道	東北	関東	首都圏	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州北部	南九州
	前期	'24/03													
総合	前期	'24/03	-5.5	-9.3	-13.0	-27.9	-15.8	-3.5	-20.7	-16.8	-7.5	-8.3	-7.7	3.8	5.3
	今期	'24/06	-0.7	-7.8	-4.0	-27.2	-12.2	-3.6	-15.5	-14.7	-5.2	-10.1	-6.1	0.5	3.4
	見通し	'24/09	1.0	-6.5	-0.6	-21.9	-9.9	-2.5	-15.1	-12.0	-5.7	-10.7	-7.4	1.5	3.5
製造業	前期	'24/03	-9.1	-16.3	-27.2	-35.9	-27.9	-6.3	-22.3	-28.9	-13.3	-16.3	-12.7	5.5	-2.2
	今期	'24/06	-5.9	-14.2	-12.3	-34.3	-18.7	-8.5	-22.8	-21.8	-12.8	-15.6	-14.1	1.3	1.8
	見通し	'24/09	-2.8	-11.2	-4.5	-25.3	-16.7	-5.5	-21.5	-16.9	-10.7	-14.2	-14.1	1.9	-6.0
卸売業	前期	'24/03	-8.7	-12.3	-12.5	-28.8	-13.7	-6.5	-29.5	-19.5	-10.3	-11.9	-4.7	-6.5	-1.0
	今期	'24/06	-6.6	-9.1	-1.4	-27.1	-3.3	-4.3	-24.4	-18.1	-5.6	-23.8	-4.7	-1.3	4.1
	見通し	'24/09	-1.9	-8.9	1.4	-17.8	-13.3	-1.0	-24.4	-21.4	-6.5	-19.8	-12.5	8.0	-5.1
小売業	前期	'24/03	-14.4	-15.4	-18.2	-30.7	-11.5	-12.9	-34.9	-19.0	-6.5	-28.3	-15.7	-3.5	-8.3
	今期	'24/06	-9.7	-14.6	-12.3	-29.8	-24.1	-10.4	-23.0	-21.6	-8.3	-25.0	-11.4	-7.8	-5.0
	見通し	'24/09	-9.6	-13.4	-10.6	-29.1	-12.8	-11.4	-23.9	-16.5	-8.6	-23.0	-17.1	-8.7	-1.7
サービス業	前期	'24/03	-6.3	-5.3	-3.2	-19.3	-19.3	-2.0	-23.8	-0.6	-7.3	-7.4	-1.7	-9.2	13.1
	今期	'24/06	1.6	-1.7	7.1	-24.5	-7.1	-4.6	-8.3	-1.9	6.0	14.6	1.7	-2.7	3.4
	見通し	'24/09	2.7	-2.1	3.9	-20.9	-8.1	-3.9	-8.3	0.6	5.1	2.4	11.9	-10.7	3.4
建設業	前期	'24/03	10.5	3.1	0.0	-22.5	-2.0	10.3	-8.7	-4.0	2.2	13.6	0.0	20.0	16.8
	今期	'24/06	15.7	0.7	5.0	-23.0	-4.4	10.1	-3.9	-11.2	1.7	-0.9	-2.9	7.3	6.3
	見通し	'24/09	17.6	4.1	10.0	-16.9	8.8	12.0	-1.0	-5.8	-2.2	5.7	-7.1	8.3	20.5
不動産業	前期	'24/03	5.9	4.4	9.1	-14.1	0.0	3.4	6.5	-0.7	3.7	19.7	-4.3	11.3	20.2
	今期	'24/06	12.8	6.6	3.8	-7.1	0.0	7.6	6.2	9.4	8.5	6.5	8.3	7.0	13.4
	見通し	'24/09	10.2	2.4	1.9	-11.4	-8.5	2.4	3.1	5.8	2.4	-9.7	8.3	12.7	14.6

# 東京都・豊島区の倒産動向

出典：(株) 東京商工リサーチ

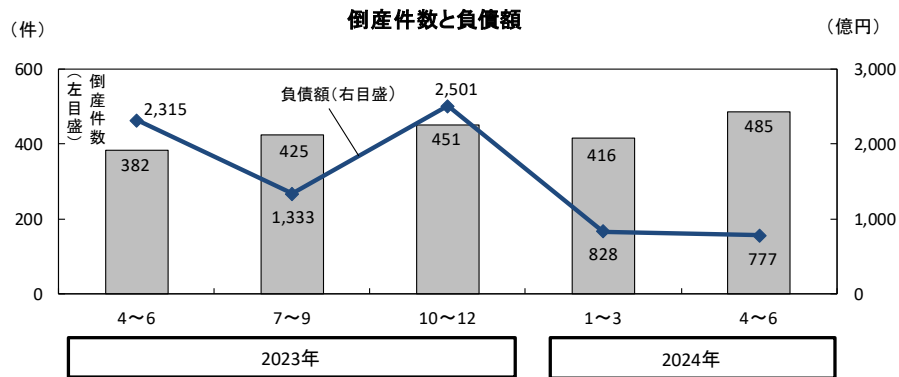
## 「東京都」の企業倒産動向について(2024年4～6月)

### 1. 概況

東京都内の企業倒産は、件数は485件、負債額合計は777億6,700万円となった。件数は前期比16.6%増、前年同期比27.0%増となった。負債額合計は前期比6.1%減、前年同期比66.4%減となった。

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産

	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	2023年4～6月	2024年1～3月	2024年4～6月		
件数(単位:件)	382	416	485	16.6%	27.0%
負債額(単位:百万円)	231,532	82,831	77,767	-6.1%	-66.4%



### 2. 原因別の倒産動向

件数 (単位: 件)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	2023年4～6月	2024年1～3月	2024年4～6月		
放漫経営	31	46	53	15.2%	71.0%
過小資本	5	7	3	-57.1%	-40.0%
他社倒産の余波	20	35	36	2.9%	80.0%
既往のシワ寄せ	42	39	54	38.5%	28.6%
販売不振	277	274	324	18.2%	17.0%
売掛金等回収難	1	1	2	100.0%	100.0%
信用性低下	0	2	2	0.0%	-
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	0	1	-	-
その他	6	12	10	-16.7%	66.7%
合計	382	416	485	16.6%	27.0%
負債額 (単位: 百万円)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	2023年4～6月	2024年1～3月	2024年4～6月		
放漫経営	48,848	29,263	10,877	-62.8%	-77.7%
過小資本	2,404	2,402	170	-92.9%	-92.9%
他社倒産の余波	4,629	5,342	4,721	-11.6%	2.0%
既往のシワ寄せ	21,378	23,737	22,311	-6.0%	4.4%
販売不振	154,042	18,883	34,816	84.4%	-77.4%
売掛金等回収難	40	142	1,436	911.3%	3490.0%
信用性低下	0	550	990	80.0%	-
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	0	58	-	-
その他	191	2,512	2,388	-4.9%	1150.3%
合計	231,532	82,831	77,767	-6.1%	-66.4%

### 3. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期	
	2023年4～6月	2024年1～3月	2024年4～6月	前期比(伸び率) 前年同期比(伸び率)
製造業	32	20	22	10.0% -31.3%
卸売業	59	63	94	49.2% 59.3%
小売業	34	45	43	-4.4% 26.5%
サービス業	88	99	118	19.2% 34.1%
建設業	51	49	54	10.2% 5.9%
不動産業	16	30	19	-36.7% 18.8%
情報通信業・運輸業	52	47	71	51.1% 36.5%
宿泊業,飲食サービス業	36	32	37	15.6% 2.8%
その他	14	31	27	-12.9% 92.9%
合計	382	416	485	16.6% 27.0%
負債額 (単位:百万円)	前年同期	前期	当期	
	2023年4～6月	2024年1～3月	2024年4～6月	前期比(伸び率) 前年同期比(伸び率)
製造業	6,360	5,766	7,387	28.1% 16.1%
卸売業	42,545	16,323	9,951	-39.0% -76.6%
小売業	12,350	5,237	11,545	120.5% -6.5%
サービス業	136,629	10,859	12,611	16.1% -90.8%
建設業	6,913	4,499	6,052	34.5% -12.5%
不動産業	12,586	19,183	2,861	-85.1% -77.3%
情報通信業・運輸業	5,983	14,054	10,113	-28.0% 69.0%
宿泊業,飲食サービス業	2,105	2,695	4,347	61.3% 106.5%
その他	6,061	4,215	12,900	206.0% 112.8%
合計	231,532	82,831	77,767	-6.1% -66.4%

### 4. 主な倒産（負債額上位3社）

(負債単位:百万円)

企業名	所在地	業種	負債額
(株)コベル	新宿区	児童発達支援スクール運営ほか	6,883
三基システムエンジニアリング(株)	新宿区	パチンコ関連システム開発	4,314
(株)平河	台東区	呉服販売ほか	3,378

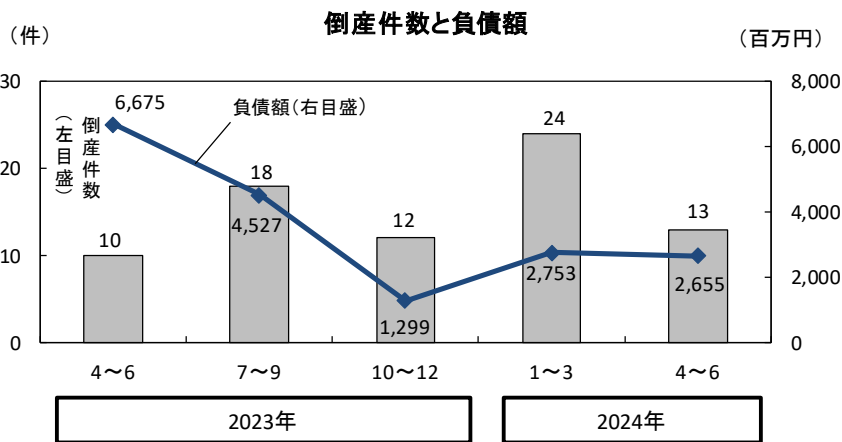
# 「豊島区」の企業倒産動向について(2024年4～6月)

## 1. 概況

豊島区内の企業倒産は13件（前期比45.8%減、前年同期比30.0%増）、負債総額は26億5,500万円（同3.6%減、同60.2%減）となった。業種別では、サービス業、建設業がともに4件、製造業が2件であった。

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産

	前年同期	前期	当期		
	2023年4～6月	2024年1～3月	2024年4～6月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
件数(単位:件)	10	24	13	-45.8%	30.0%
負債額(単位:百万円)	6,675	2,753	2,655	-3.6%	-60.2%



## 2. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2023年4～6月	2024年1～3月	2024年4～6月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	0	1	2	100.0%	-
卸売業	2	5	1	-80.0%	-50.0%
小売業	0	2	0	-100.0%	-
サービス業	2	4	4	0.0%	100.0%
建設業	3	2	4	100.0%	33.3%
不動産業	1	0	0	-	-100.0%
情報通信業・運輸業	0	3	1	-66.7%	-
宿泊業,飲食サービス業	1	4	1	-75.0%	0.0%
その他	1	3	0	-100.0%	-100.0%
合計	10	24	13	-45.8%	30.0%
負債額 (単位:百万円)	前年同期	前期	当期		
	2023年4～6月	2024年1～3月	2024年4～6月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	0	300	1,747	482.3%	-
卸売業	20	320	25	-92.2%	25.0%
小売業	0	680	0	-100.0%	-
サービス業	5,280	130	239	83.8%	-95.5%
建設業	95	250	580	132.0%	510.5%
不動産業	1,240	0	0	-	-100.0%
情報通信業・運輸業	0	45	22	-51.1%	-
宿泊業,飲食サービス業	10	924	42	-95.5%	320.0%
その他	30	104	0	-100.0%	-100.0%
合計	6,675	2,753	2,655	-3.6%	-60.2%



### 3. 地域別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期 2023年4～6月	前期 2024年1～3月	当期 2024年4～6月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	0	1	0	-100.0%	-
巣鴨	0	2	0	-100.0%	-
西巣鴨	1	0	0	-	-100.0%
北大塚	0	0	0	-	-
南大塚	1	6	1	-83.3%	0.0%
上池袋	0	0	1	-	-
東池袋	2	3	5	66.7%	150.0%
南池袋	1	3	1	-66.7%	0.0%
西池袋	1	2	1	-50.0%	0.0%
池袋	1	1	2	100.0%	100.0%
池袋本町	1	1	1	0.0%	0.0%
雑司が谷	0	0	0	-	-
高田	1	2	0	-100.0%	-100.0%
目白	0	1	1	0.0%	-
南長崎	0	0	0	-	-
長崎	0	1	0	-100.0%	-
千早	1	0	0	-	-100.0%
要町	0	1	0	-100.0%	-
高松	0	0	0	-	-
千川	0	0	0	-	-
合計	10	24	13	-45.8%	30.0%
負債額 (単位:百万円)	前年同期 2023年4～6月	前期 2024年1～3月	当期 2024年4～6月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	0	80	0	-100.0%	-
巣鴨	0	200	0	-100.0%	-
西巣鴨	15	0	0	-	-100.0%
北大塚	0	0	0	-	-
南大塚	10	435	242	-44.4%	2320.0%
上池袋	0	0	40	-	-
東池袋	1,250	340	1,762	418.2%	41.0%
南池袋	1,780	564	42	-92.6%	-97.6%
西池袋	70	604	22	-96.4%	-68.6%
池袋	3,500	20	310	1450.0%	-91.1%
池袋本町	10	20	28	40.0%	180.0%
雑司が谷	0	0	0	-	-
高田	30	450	0	-100.0%	-100.0%
目白	0	20	209	945.0%	-
南長崎	0	0	0	-	-
長崎	0	10	0	-100.0%	-
千早	10	0	0	-	-100.0%
要町	0	10	0	-100.0%	-
高松	0	0	0	-	-
千川	0	0	0	-	-
合計	6,675	2,753	2,655	-3.6%	-60.2%

### 4. 主な倒産(負債額上位3社)

(負債単位:百万円)

企業名	業種	負債額
東京スガキ印刷(株)	オフセット印刷業ほか	1,707
(株)ハーツ	リフォーム工事	290
(株)アートクリエイト	内装工事ほか	242

# 東京都・豊島区の新設法人

出典：(株) 東京商工リサーチ

※新設法人数はデータ収集の関係により1四半期前の情報を掲載

## 「東京都」の新設法人について(2024年1～3月)

### 1. 概況

2024年1～3月の東京都内の新設法人数は11,613件で、前期比2.6%減、前年同期比6.2%増となった。業種別では、その他が前期比22.3%増となった。

### 2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2023年1～3月	2023年10～12月	2024年1～3月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	643	698	625	-10.5%	-2.8%
卸売業	486	554	578	4.3%	18.9%
小売業	715	858	798	-7.0%	11.6%
サービス業	3,742	3,910	3,832	-2.0%	2.4%
建設業	451	584	425	-27.2%	-5.8%
不動産業	1,014	1,284	1,106	-13.9%	9.1%
情報通信業・運輸業	1,879	2,040	2,041	0.0%	8.6%
宿泊業・飲食サービス業	640	811	763	-5.9%	19.2%
その他	1,365	1,182	1,445	22.3%	5.9%
合計	10,935	11,921	11,613	-2.6%	6.2%

## 「豊島区」の新設法人について(2024年1～3月)

### 1. 概況

2024年1～3月の豊島区内の新設法人数は367件で、前期比8.0%減、前年同期比3.1%増となった。業種別では、その他が前期比30.4%増となった。地域別では、西巢鴨、池袋、長崎、千早、高松で、前期比・前年同期比ともに増となった。

### 2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2023年1～3月	2023年10～12月	2024年1～3月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	23	20	20	0.0%	-13.0%
卸売業	19	25	25	0.0%	31.6%
小売業	16	27	23	-14.8%	43.8%
サービス業	119	140	131	-6.4%	10.1%
建設業	8	25	6	-76.0%	-25.0%
不動産業	42	46	41	-10.9%	-2.4%
情報通信業・運輸業	74	56	51	-8.9%	-31.1%
宿泊業・飲食サービス業	34	37	40	8.1%	17.6%
その他	21	23	30	30.4%	42.9%
合計	356	399	367	-8.0%	3.1%

### 3. 地域別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2023年1~3月	2023年10~12月	2024年1~3月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	13	6	12	100.0%	-7.7%
巣鴨	12	17	17	0.0%	41.7%
西巣鴨	4	7	10	42.9%	150.0%
北大塚	9	19	16	-15.8%	77.8%
南大塚	25	37	25	-32.4%	0.0%
上池袋	12	12	12	0.0%	0.0%
東池袋	83	75	74	-1.3%	-10.8%
南池袋	30	47	30	-36.2%	0.0%
西池袋	42	32	36	12.5%	-14.3%
池袋	62	62	66	6.5%	6.5%
池袋本町	8	12	7	-41.7%	-12.5%
雑司が谷	4	8	8	0.0%	100.0%
高田	6	13	6	-53.8%	0.0%
目白	12	12	11	-8.3%	-8.3%
南長崎	9	10	5	-50.0%	-44.4%
長崎	5	7	8	14.3%	60.0%
千早	8	4	9	125.0%	12.5%
要町	5	10	9	-10.0%	80.0%
高松	3	3	4	33.3%	33.3%
千川	4	6	2	-66.7%	-50.0%
合計	356	399	367	-8.0%	3.1%

### 4. 代表者性別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2023年1~3月	2023年10~12月	2024年1~3月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
男性	309	344	323	-6.1%	4.5%
女性	46	54	43	-20.4%	-6.5%
法人代表	1	1	1	0.0%	0.0%
不明	0	0	0	-	-
合計	356	399	367	-8.0%	3.1%

# 特別調査「中小企業における災害等への対応について」

## 問 1. 普段意識している災害

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	地震	火災	風・水害(台風・ゲリラ豪雨など)	雪害	上記以外の自然災害	コロナなどの感染症	犯罪行為(大規模テロなど)	国際紛争	その他	あまり意識していない
全体	59.7	40.3	15.7	1.0	5.2	31.4	0.5	2.6	1.0	22.5
製造業	60.9	41.3	10.9	-	4.3	37.0	-	-	-	23.9
卸売業	66.7	33.3	8.3	-	25.0	50.0	-	-	8.3	16.7
小売業	46.2	34.6	17.3	3.8	1.9	32.7	-	3.8	-	25.0
サービス業	59.0	41.0	2.6	-	2.6	30.8	-	5.1	-	23.1
建設業	66.7	33.3	29.2	-	4.2	25.0	4.2	4.2	-	25.0
不動産業	83.3	66.7	38.9	-	11.1	11.1	-	-	5.6	11.1

普段意識している災害は、全体では「地震」が59.7%で最も高く、次いで「火災」が40.3%、「コロナなどの感染症」が31.4%となった。一方「あまり意識していない」は22.5%であった。

業種別では、すべての業種で「地震」が4割半ばから8割強で最も高くなった。不動産業では「火災」(66.7%)、「風・水害(台風・ゲリラ豪雨など)」(38.9%)、卸売業では「コロナなどの感染症」(50.0%)も比較的高い割合となった。

## 問 2. 災害の備えへの自己評価、遭遇時に感じた事

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	現在の災害への備えの自己評価				実際に災害にあった際に自社の備えをどう感じたか				
	できている	どちらかという できている	どちらかという できていない	できていない	できていた	どちらかという できていた	どちらかという できていなかった	できていなかった	災害があったことが ない
全体	10.0	38.9	33.2	17.9	7.4	21.6	29.5	7.9	30.0
製造業	6.7	26.7	40.0	26.7	6.7	13.3	24.4	6.7	42.2
卸売業	-	33.3	41.7	25.0	-	25.0	41.7	16.7	8.3
小売業	9.6	40.4	30.8	19.2	7.7	26.9	32.7	5.8	25.0
サービス業	23.1	38.5	33.3	5.1	7.7	23.1	35.9	5.1	25.6
建設業	4.2	54.2	25.0	16.7	12.5	12.5	20.8	12.5	37.5
不動産業	5.6	50.0	27.8	16.7	5.6	33.3	22.2	11.1	27.8

現在の災害への備えの自己評価については、全体では「できている」(10.0%)と「どちらかという  
できている」(38.9%)を合わせた『できている』が48.9%、「できていない」(17.9%)と「どちらか  
という  
できていない」(33.2%)を合わせた『できていない』が51.1%であった。

業種別では、製造業、卸売業では『できていない』が6割半ば、サービス業、建設業、不動産業では『  
できている』が5割半ばから6割強を占めた。

実際に災害にあった際に自社の備えをどう感じたかについては、全体では「できていた」(7.4%)と「ど  
ちらかという  
できていた」(21.6%)を合わせた『できていた』が29.0%、「できていなかった」(7.9%)  
と「どちらかという  
できていなかった」(29.5%)を合わせた『できていなかった』が37.4%であった。

業種別では、卸売業、サービス業では『できていなかった』が4割を超え、不動産業、小売業では『  
できていた』がそれぞれ4割弱、3割半ばであった。

## 問 3. 保険加入状況(加入内容・未加入理由)

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	加入している(その内容)			加入していない(その理由)					災害保険に加入 しているかどうか わからない
	財産補償、休業 補償の両方に加入	財産補償のみ加入	休業補償のみ加入	保険料が高い	補償内容が狭い	災害保険につ いてよくわからない	保険金額が低い	自社には必要 ない(災害時損失 額が低い等)	
全体	11.1	22.8	6.9	5.8	1.1	11.6	0.5	12.2	28.0
製造業	10.9	21.7	4.3	6.5	-	23.9	-	10.9	21.7
卸売業	8.3	50.0	-	-	-	8.3	-	16.7	16.7
小売業	9.8	19.6	5.9	11.8	2.0	3.9	-	17.6	29.4
サービス業	10.3	25.6	12.8	2.6	2.6	2.6	2.6	10.3	30.8
建設業	21.7	17.4	8.7	4.3	-	8.7	-	-	39.1
不動産業	5.6	16.7	5.6	-	-	27.8	-	16.7	27.8

事業継続にかかる保険の加入状況については、全体では約4割が何らかの保険に加入しており、「財産  
補償のみ加入」が22.8%と最も高く、次いで「財産補償、休業補償の両方に加入」が11.1%であった。

一方、加入していない理由については「自社には必要ない（災害時の損失額が低いなど）」が12.2%で最も高く、次いで「災害保険についてよくわからない」が11.6%であった。また「災害保険に加入しているかどうかわからない」は28.0%であった。

業種別では、卸売業、サービス業、建設業では加入している企業が4割を超え、建設業では「財産補償、休業補償の両方に加入」が2割強であった。加入していない理由については、製造業、不動産業で「災害保険についてよくわからない」が2割を超え、比較的高い割合となった。

#### 問4. 建物耐震への考え、ハザードマップの確認

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	建物の耐震について					ハザードマップの確認について			
	できている	どちらかという できている	どちらかという できていない	できていない	わからない	確認して、大きな 問題はなかった	確認して問題が あり、対策を取っ た	確認して問題が あったが対策は 取っていない	確認していない
全体	18.4	29.5	19.5	4.2	28.4	47.4	3.7	6.8	40.5
製造業	13.0	26.1	15.2	-	45.7	43.5	-	10.9	43.5
卸売業	25.0	33.3	25.0	16.7	-	50.0	-	8.3	41.7
小売業	15.7	27.5	23.5	7.8	25.5	51.0	3.9	3.9	41.2
サービス業	23.1	33.3	25.6	-	17.9	35.9	10.3	10.3	43.6
建設業	16.7	33.3	12.5	-	37.5	45.8	4.2	4.2	37.5
不動産業	27.8	27.8	11.1	11.1	22.2	72.2	-	-	27.8

建物の耐震については、全体では「できている」(18.4%)、「どちらかというできている」(29.5%)を合わせた『できている』が47.9%で、半数近くを占めた。一方「できていない」(4.2%)、「どちらかというできていない」(19.5%)を合わせた『できていない』は23.7%、「わからない」は28.4%であった。

業種別では、卸売業、サービス業、建設業、不動産業では『できている』が5割以上であったが、製造業では4割を下回り、「わからない」が4割半ばと他に比べ高い割合となった。

ハザードマップの確認については、全体では「確認して、大きな問題はなかった」が47.4%で最も高く、次いで「確認していない」が40.5%であった。

業種別では、卸売業、小売業、不動産業で「確認して、大きな問題はなかった」が5割以上であった。一方で建設業、不動産業を除く業種では「確認していない」が4割強を占めた。

#### 問5. 現預金の保有状況、災害対策金融支援

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	現預金の保有状況						災害対策金融支援				
	売上の3か月以上	売上の1～3か月分	売上の2週間分～1か月分	売上の2週間未満	ほとんど保有していない	把握していない	コロナ禍の時に受けたことがある	自然災害の時に受けたことがある	コロナ禍自然災害の両方で受けたことがある	受けたことがない	
全体	32.4	35.6	17.6	3.2	3.2	8.0	48.4	0.5	1.6	48.9	
製造業	30.4	37.0	13.0	2.2	4.3	13.0	50.0	-	-	47.8	
卸売業	33.3	58.3	8.3	-	-	-	83.3	-	-	16.7	
小売業	22.0	32.0	20.0	6.0	6.0	14.0	36.0	2.0	2.0	60.0	
サービス業	38.5	41.0	17.9	-	-	2.6	48.7	-	2.6	48.7	
建設業	30.4	34.8	21.7	4.3	4.3	4.3	56.5	-	4.3	39.1	
不動産業	55.6	16.7	22.2	5.6	-	-	44.4	-	-	55.6	

現預金の保有状況について、全体では「売上の1～3か月分」が35.6%で最も高く、次いで「売上の3か月以上」が32.4%、「売上の2週間分～1か月分」が17.6%であった。

業種別では、不動産業では「売上の3か月以上」が5割半ば、それ以外の業種では「売上の1～3か月分」が3割強から6割弱で最も高かった。

また、災害対策金融支援については、「受けたことがない」が48.9%で最も高く、次いで「コロナ禍の時に受けたことがある」が48.4%であった。

業種別では、製造業、卸売業、建設業では「コロナ禍の時に受けたことがある」が半数以上を占め、卸売業では8割強であった。小売業、不動産業では「受けたことがない」が過半数を占めた。

# 中小企業景況調査比較表

製造業 [2024年4~6月期]

## [今期の景況]

	全体		出版、印刷、製版、製本業		一般、金型、電気、輸送、精密機械	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-1	-6	-13	-15	17	0
売上額	-7	1	-7	-3	13	2
受注残	-6	1	-14	-4	15	5
収益	-18	-3	-16	-4	14	0
販売価格	15	22	15	18	12	25
原材料価格	46	47	49	46	32	50
原材料在庫	-2	3	-3	2	-3	4
資金繰り	-8	-6	-8	-6	-11	-4
雇用						
残業時間	-2	-1	0	-2	0	-2
人手	-16	-13	-9	-11	-30	-14
同期比						
売上額	-7	3	-18	2	30	4
収益	-29	-5	-27	-9	20	-1
経営上の問題点						
① 原材料高	50	39	55	29	50	39
② 売上の停滞・減少	28	35	18	45	30	32
③ 利幅の縮小	24	16	18	18	20	14
④ 人手不足	17	17	-	12	30	21
⑤ 人件費の増加	11	12	9	10	-	12
重点経営施策						
① 販路を広げる	48	52	27	60	50	51
② 経費を節減する	33	44	46	50	10	43
③ 人材を確保する	22	17	9	9	30	21
④ 提携先を見つける	13	6	9	7	20	7
⑤ 新製品・技術を開発する	9	10	18	11	-	11
借入の難易度	10	-4	-10	-10	20	2

## [来期の景況見通し]

業況	4	-3	-16	-13	11	3
売上額	4	4	-7	-1	4	6
受注残	-7	2	-21	-2	10	4
収益	-6	-1	-15	-2	4	0
販売価格	19	19	16	14	6	21
原材料価格	45	41	44	40	22	44
原材料在庫	-2	3	-2	2	-2	3
資金繰り	-5	-5	-11	-7	-11	-2
雇用						
残業時間	-2	-1	0	0	0	0
人手	-16	-13	-9	-10	-30	-16

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

卸売業 [2024年4~6月期]

[今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		-35	-7
売上額		-6	4
収益		18	-4
販売価格		20	31
仕入価格		42	50
在庫		-3	5
資金繰り		22	-2
雇用	残業時間	0	0
	人手	-33	-14
同期比	売上額	-42	7
	収益	-17	-5
経営上の問題点	販売価格	58	39
	① 売上の停滞・減少	42	37
	② 人手不足	33	16
	③ 仕入先からの値上げ要請	25	26
	④ 利幅の縮小	25	24
	⑤ 為替レートの変動	17	10
重点経営施策	① 販路を広げる	50	59
	② 情報力を強化する	33	18
	③ 品揃えを充実する	25	13
	④ 経費を節減する	25	43
	⑤ 流通経路の見直しをする	17	5
借入の難易度		20	0

[来期の景況見通し]

業況		28	-2
売上額		-3	7
収益		2	-1
販売価格		14	27
仕入価格		57	45
在庫		-1	4
資金繰り		19	-2
雇用	残業時間	0	0
	人手	-33	-13

- \* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- \* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小売業 [2024年4~6月期]

### [今期の景況]

	全体		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品		
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	
業況	4	-10	-8	8	6	-13	63	-22	
売上額	8	1	9	22	5	1	42	-12	
収益	-2	-9	0	10	-6	-12	36	-17	
販売価格	13	28	1	33	30	36	12	18	
仕入価格	26	46	6	59	41	52	33	37	
在庫	1	1	-15	2	8	0	31	3	
資金繰り	-6	-10	-17	-4	2	-13	2	-15	
雇用	残業時間	4	-1	0	7	6	-1	0	-5
	人手	-12	-13	-22	-21	-6	-14	-25	-10
同期比	売上額	17	4	0	27	24	3	50	-14
	収益	4	-10	-11	5	6	-12	50	-22
	販売価格	15	31	0	40	29	40	25	19
経営上の問題点	① 商店街の集客力の低下	25	13	33	13	29	13	25	16
	② 利幅の縮小	25	19	56	23	24	20	25	17
	③ 大型店との競争の激化	23	17	-	6	41	21	-	14
	④ 売上の停滞・減少	21	34	11	36	18	32	25	39
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	19	22	33	41	18	25	25	16
重点経営施策	① 経費を節減する	39	44	56	58	41	46	25	30
	② 宣伝・広告を強化する	27	21	22	21	24	21	25	19
	③ 品揃えを改善する	27	25	22	16	24	26	25	32
	④ 商店街事業を活性化させる	25	13	-	12	29	14	25	14
	⑤ 売れ筋商品を取り扱う	17	16	11	11	24	16	25	19
借入の難易度		2	-5	-17	-9	13	-5	0	-17

### [来期の景況見通し]

業況	4	-10	-7	7	8	-11	22	-25	
売上額	11	0	12	23	10	-1	24	-14	
収益	-4	-8	6	11	-17	-11	10	-18	
販売価格	9	24	-2	28	32	32	-11	13	
仕入価格	24	39	0	51	46	45	13	30	
在庫	-4	0	-24	2	3	0	24	1	
資金繰り	-7	-10	-16	-7	-4	-12	21	-12	
雇用	残業時間	0	-1	0	7	0	-3	0	-6
	人手	-12	-13	-22	-20	-6	-12	-25	-12

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度  
 \* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策



サービス業 [2024年4~6月期]

[今期の景況]

	全体		理容業		洗濯業		美容業	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-2	2	-7	-5	-40	-21	2	-12
売上額	5	12	0	-3	-15	-6	-3	1
収益	-4	3	-11	-12	-18	-19	4	-5
料金価格	14	23	3	9	38	18	26	17
材料価格	29	40	37	32	57	49	43	41
資金繰り	-10	-5	-10	-2	-41	-20	-3	-14
雇用								
残業時間	10	1	-13	-2	20	1	0	-1
人手	-16	-27	0	-4	-40	-19	0	-6
同期比								
売上額	10	12	0	-1	40	1	0	-2
収益	-8	2	-25	-10	-20	-19	0	-9
経営上の問題点								
① 同業者間の競争の激化	36	23	63	25	40	25	50	34
② 材料価格の上昇	26	23	25	20	60	37	25	22
③ 人手不足	26	31	-	9	40	24	-	15
④ 売上の停滞・減少	26	30	38	32	20	37	-	38
⑤ 人件費の増加	21	21	-	5	20	18	-	13
重点経営施策								
① 宣伝・広告を強化する	31	17	63	24	40	18	-	32
② 経費を節減する	28	41	63	42	20	52	50	38
③ 人材を確保する	26	27	-	5	40	8	-	16
④ 販路を広げる	26	38	13	18	20	36	-	25
⑤ 技術力を強化する	10	10	13	11	-	9	-	15
借入の難易度	-14	-5	-14	-10	-40	-22	-25	-18

[来期の景況見通し]

業況	3	3	-8	-5	-26	-27	-3	-11
売上額	5	10	4	-4	-20	-15	-4	-2
収益	-3	3	-6	-10	-21	-27	1	-8
料金価格	16	20	2	9	39	14	28	15
材料価格	28	36	35	27	41	45	42	37
資金繰り	-10	-5	-9	-3	-37	-22	-3	-13
雇用								
残業時間	8	0	0	0	0	-3	0	-1
人手	-13	-27	0	-5	-40	-17	0	-9

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度  
 \* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業 [2024年4~6月期]

### [今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		12	16
売上額		28	17
受注残		20	17
施工高		34	22
収益		17	6
請負価格		25	28
材料価格		58	61
在庫		-3	1
資金繰り		-1	1
雇用	残業時間	13	-2
	人手	-38	-34
同期比	売上額	25	16
	収益	8	3
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	67	54
	② 人手不足	38	41
	③ 下請の確保難	17	12
	④ 同業者間の競争の激化	17	18
	⑤ 売上の停滞・減少	17	19
重点経営施策	① 販路を広げる	50	37
	② 人材を確保する	38	43
	③ 経費を節減する	38	43
	④ 技術力を高める	21	18
	⑤ 労働条件を改善する	8	8
借入の難易度		9	1

### [来期の景況見通し]

業況		10	18
売上額		15	17
受注残		6	16
施工高		21	20
収益		6	5
請負価格		21	25
材料価格		51	54
在庫		-4	0
資金繰り		-3	0
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-29	-36

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 不動産業 [2024年4~6月期]

### [今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		10	13
売上額		0	13
収益		-5	9
販売価格		10	25
仕入価格		18	33
在庫		-21	-13
資金繰り		5	4
雇用	残業時間	-6	-1
	人手	-11	-10
同期比	売上額	11	12
	収益	6	7
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	50	36
	② 商品物件の不足	50	25
	③ 利幅の縮小	22	17
	④ 売上の停滞・減少	22	18
	⑤ 同業者間の競争の激化	17	26
重点経営施策	① 情報力を強化する	44	39
	② 経費を節減する	33	28
	③ 不動産の有効活用を図る	22	11
	④ 宣伝・広告を強化する	22	19
	⑤ 販路を広げる	22	32
借入の難易度		25	5

### [来期の景況見通し]

業況		6	10
売上額		6	9
収益		-3	6
販売価格		10	21
仕入価格		22	30
在庫		-15	-11
資金繰り		5	4
雇用	残業時間	-6	-1
	人手	-11	-11

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 中小企業景況調査 転記表

### 製造業 [2024年4~6月期]

調査期		2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対	2024年
項目		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		前期比	7月～9月期
業況	良い	10.4	4.2	14.6	4.3	14.3	9.3	14.0	6.3	13.0	14.3	10.0	15.2	17.0	8.5	20.0	21.7		15.6
	普通	56.3	62.5	50.0	68.0	53.0	67.4	58.0	70.8	63.1	63.3	62.0	69.6	61.7	68.1	57.8	63.1		66.6
	悪い	33.3	33.3	35.4	27.7	32.7	23.3	28.0	22.9	23.9	22.4	28.0	15.2	21.3	23.4	22.2	15.2		17.8
	D・I	-22.9	-29.1	-20.8	-23.4	-18.4	-14.0	-14.0	-16.6	-10.9	-8.1	-18.0	0.0	-4.3	-14.9	-2.2	6.5		-2.2
	修正値	<b>-23.2</b>	<b>-24.6</b>	<b>-20.7</b>	<b>-25.3</b>	<b>-15.9</b>	<b>-16.1</b>	<b>-11.9</b>	<b>-14.5</b>	<b>-13.1</b>	<b>-1.6</b>	<b>-18.7</b>	<b>-4.9</b>	<b>-5.2</b>	<b>-17.6</b>	<b>-1.1</b>	<b>4.8</b>	<b>4.1</b>	<b>3.6</b>
	傾向値	-31.9		-28.8		-25.6		-21.2		-17.5		-15.7		-13.6		-10.3			
売上額	増加	10.4	8.3	16.7	8.3	14.3	16.7	18.0	8.2	13.0	20.0	12.0	17.4	23.4	8.2	13.3	19.1		13.3
	変らず	56.3	58.4	58.3	70.9	65.3	60.4	52.0	75.5	58.7	56.0	62.0	65.2	57.5	71.4	64.5	72.4		71.1
	減少	33.3	33.3	25.0	20.8	20.4	22.9	30.0	16.3	28.3	24.0	26.0	17.4	19.1	20.4	22.2	8.5		15.6
	D・I	-22.9	-25.0	-8.3	-12.5	-6.1	-6.2	-12.0	-8.1	-15.3	-4.0	-14.0	0.0	4.3	-12.2	-8.9	10.6		-2.3
	修正値	<b>-22.7</b>	<b>-19.0</b>	<b>-6.3</b>	<b>-11.1</b>	<b>-8.9</b>	<b>-7.9</b>	<b>-10.8</b>	<b>-12.0</b>	<b>-14.7</b>	<b>1.6</b>	<b>-13.8</b>	<b>-0.9</b>	<b>-1.7</b>	<b>-14.0</b>	<b>-6.5</b>	<b>2.5</b>	<b>-4.8</b>	<b>3.9</b>
	傾向値	-28.2		-23.6		-18.0		-13.7		-11.4		-11.1		-10.6		-8.9			
受注残	増加	10.4	8.3	14.6	4.2	10.2	10.4	12.0	4.1	8.7	10.0	6.0	13.0	12.8	4.1	11.1	10.6		8.9
	変らず	70.8	75.0	64.6	83.3	75.5	72.9	68.0	81.6	76.1	74.0	78.0	78.3	76.6	83.7	68.9	83.0		73.3
	減少	18.8	16.7	20.8	12.5	14.3	16.7	20.0	14.3	15.2	16.0	16.0	8.7	10.6	12.2	20.0	6.4		17.8
	D・I	-8.4	-8.4	-6.2	-8.3	-4.1	-6.3	-8.0	-10.2	-6.5	-6.0	-10.0	4.3	2.2	-8.1	-8.9	4.2		-8.9
	修正値	<b>-8.6</b>	<b>-5.5</b>	<b>-6.8</b>	<b>-7.4</b>	<b>-6.1</b>	<b>-5.8</b>	<b>-4.6</b>	<b>-11.4</b>	<b>-5.7</b>	<b>-3.7</b>	<b>-11.3</b>	<b>3.6</b>	<b>-2.9</b>	<b>-8.0</b>	<b>-5.6</b>	<b>0.3</b>	<b>-2.7</b>	<b>-6.6</b>
	傾向値	-18.1		-14.2		-10.2		-7.2		-6.4		-6.7		-6.4		-5.7			
収益	増加	6.3	6.3	12.5	10.4	8.2	14.6	14.0	4.1	8.7	12.0	8.0	8.7	6.4	6.1	13.3	10.6		13.3
	変らず	64.5	64.5	56.2	64.6	69.4	58.3	58.0	73.5	54.3	58.0	66.0	67.4	61.7	65.3	55.6	68.1		62.3
	減少	29.2	29.2	31.3	25.0	22.4	27.1	28.0	22.4	37.0	30.0	26.0	23.9	31.9	28.6	31.1	21.3		24.4
	D・I	-22.9	-22.9	-18.8	-14.6	-14.2	-12.5	-14.0	-18.3	-28.3	-18.0	-18.0	-15.2	-25.5	-22.5	-17.8	-10.7		-11.1
	修正値	<b>-22.7</b>	<b>-18.8</b>	<b>-19.2</b>	<b>-16.4</b>	<b>-11.7</b>	<b>-13.1</b>	<b>-12.9</b>	<b>-18.7</b>	<b>-26.8</b>	<b>-12.0</b>	<b>-19.7</b>	<b>-16.5</b>	<b>-23.9</b>	<b>-23.6</b>	<b>-18.1</b>	<b>-13.3</b>	<b>5.8</b>	<b>-6.0</b>
	傾向値	-26.1		-25.2		-22.4		-18.9		-18.2		-18.7		-20.0		-21.9			
価格動向	販売価格	4.2	-4.2	4.2	4.2	8.2	4.2	6.0	0.0	17.4	0.0	14.0	13.1	19.2	16.3	15.5	19.2		17.8
	修正値	<b>2.9</b>	<b>-3.2</b>	<b>4.8</b>	<b>1.8</b>	<b>6.5</b>	<b>3.6</b>	<b>4.6</b>	<b>-0.8</b>	<b>14.1</b>	<b>2.2</b>	<b>13.0</b>	<b>9.1</b>	<b>16.7</b>	<b>12.8</b>	<b>15.0</b>	<b>15.8</b>	<b>-1.7</b>	<b>19.4</b>
	傾向値	-3.9		0.3		3.7		5.2		7.3		10.2		12.8		15.3			
	原材料価格	41.7	29.2	39.6	37.5	48.9	31.3	42.0	32.6	49.9	26.0	44.0	43.5	44.6	36.8	49.0	40.4		46.8
	修正値	<b>40.7</b>	<b>25.3</b>	<b>39.3</b>	<b>37.1</b>	<b>45.0</b>	<b>31.8</b>	<b>39.2</b>	<b>29.5</b>	<b>46.5</b>	<b>25.5</b>	<b>43.3</b>	<b>39.5</b>	<b>40.9</b>	<b>36.9</b>	<b>45.7</b>	<b>35.9</b>	<b>4.8</b>	<b>44.5</b>
	傾向値	24.1		31.9		38.0		41.7		44.1		45.7		45.7		46.0			
在庫金・繰り	原材料在庫数量	0.0	-6.2	-4.1	0.0	-4.0	-4.1	2.0	0.0	-2.1	0.0	-6.0	-4.4	2.1	-4.1	-2.2	4.2		-2.2
	修正値	<b>0.7</b>	<b>-6.0</b>	<b>-5.0</b>	<b>-0.2</b>	<b>-2.9</b>	<b>-4.2</b>	<b>1.8</b>	<b>0.5</b>	<b>-1.6</b>	<b>0.3</b>	<b>-5.9</b>	<b>-4.2</b>	<b>2.8</b>	<b>-3.8</b>	<b>-2.1</b>	<b>3.3</b>	<b>-4.9</b>	<b>-1.7</b>
	資金繰り	-10.5	-18.7	-4.2	-12.5	-12.3	-6.3	-16.0	-10.2	-21.8	-16.0	-12.0	-19.6	-10.6	-10.2	-11.2	-10.6		-8.9
	修正値	<b>-11.6</b>	<b>-17.4</b>	<b>-4.2</b>	<b>-14.2</b>	<b>-12.6</b>	<b>-6.0</b>	<b>-13.1</b>	<b>-10.6</b>	<b>-20.9</b>	<b>-12.2</b>	<b>-12.9</b>	<b>-20.1</b>	<b>-12.4</b>	<b>-11.0</b>	<b>-8.1</b>	<b>-12.4</b>	<b>4.3</b>	<b>-4.7</b>
前年同期比	売上額	-16.7		-2.0		-2.0		-2.0		-13.0		-18.0		-4.3		-6.6			
	収益	-25.0		-12.5		-14.2		-10.0		-37.0		-22.0		-27.6		-28.9			
雇用	残業時間	-6.2	-8.3	0.0	-10.4	-4.1	-6.2	8.0	-2.1	0.0	0.0	-10.0	0.0	0.0	-14.0	-2.2	0.0		-2.2
	人手	0.0	-8.3	-8.3	0.0	-16.3	-4.1	-14.0	-14.3	-8.7	-14.0	-12.0	-8.7	-12.8	-12.0	-15.6	-12.8		-15.6
借入金	借入をした (%)	12.5	12.5	12.5	6.3	12.2	10.4	16.0	10.2	13.0	12.0	18.0	15.2	12.8	8.2	15.6	6.4		8.9
	借入をしない (%)	87.5	87.5	87.5	93.7	87.8	89.6	84.0	89.8	87.0	88.0	82.0	84.8	87.2	91.8	84.4	93.6		91.1
	借入難易度	12.5		7.3		0.0		2.4		0.0		-6.9		14.0		10.2			
有効回答事業所数		48		48		49		50		46		50		47		46			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期		2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対前期比	2024年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.2	-6.4	-8.5	-4.2	-2.1	-6.4	-4.1	-6.1	-2.3	-2.1	0.0	-6.7	-4.3	2.0	0.0	-4.3		0.0	
	実施した・予定あり	12.8	17.4	10.6	8.7	18.4	6.7	14.3	12.5	22.2	10.6	14.0	18.2	11.1	18.0	11.6	13.0		9.1	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	22.2	-	-	16.7	20.0	20.0	14.3	25.0	-	22.2	20.0	-	-		50.0
	機械・設備の新・増設	16.7	37.5	-	50.0	33.3	66.7	42.9	33.3	30.0	40.0	28.6	25.0	40.0	11.1	40.0	16.7		-	
	機械・設備の更改	100.0	37.5	80.0	50.0	44.4	66.7	71.4	50.0	80.0	60.0	85.7	62.5	80.0	66.7	60.0	83.3		50.0	
	事務機器	-	25.0	-	25.0	33.3	-	28.6	33.3	20.0	20.0	14.3	12.5	-	11.1	-	16.7		-	
	車両	16.7	12.5	20.0	50.0	11.1	33.3	-	16.7	10.0	-	28.6	25.0	-	33.3	20.0	16.7		-	
	その他	-	12.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	87.2	82.6	89.4	91.3	81.6	93.3	85.7	87.5	77.8	89.4	86.0	81.8	88.9	82.0	88.4	87.0		90.9	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	43.8		37.5		32.7		34.0		28.3		32.0		27.7		28.3			
人手不足		8.3		14.6		14.3		16.0		13.0		8.0		19.1		17.4				
大手企業との競争の激化		4.2		4.2		4.1		4.0		4.3		-		2.1		2.2				
同業者間の競争の激化		16.7		18.8		18.4		22.0		17.4		8.0		14.9		10.9				
親企業による選別の強化		2.1		-		-		-		-		-		-		-				
輸入製品との競争の激化		-		-		2.0		-		2.2		2.0		-		-				
合理化の不足		6.3		6.3		4.1		6.0		4.3		2.0		4.3		-				
利幅の縮小		14.6		27.1		20.4		18.0		4.3		16.0		27.7		23.9				
原材料高		33.3		56.3		51.0		50.0		60.9		56.0		59.6		50.0				
販売納入先からの値下げ要請		4.2		6.3		4.1		4.0		-		6.0		2.1		2.2				
仕入先からの値上げ要請		27.1		18.8		16.3		18.0		13.0		14.0		10.6		10.9				
人件費の増加		6.3		4.2		10.2		10.0		17.4		20.0		14.9		10.9				
人件費以外の経費の増加		6.3		6.3		6.1		6.0		8.7		12.0		6.4		4.3				
工場・機械の狭小・老朽化		8.3		8.3		8.2		8.0		13.0		8.0		12.8		8.7				
生産能力の不足		2.1		2.1		4.1		4.0		4.3		6.0		6.4		4.3				
下請の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		2.0		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		2.2		2.0		-		-				
天候の不順		2.1		2.1		2.0		2.0		2.2		2.0		-		-				
地場産業の衰退		-		-		2.0		4.0		2.2		2.0		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	2.1		2.1		2.0		2.0		4.3		4.0		2.1		2.2					
その他	2.1		-		2.0		-		-		2.0		-		-					
問題なし	8.3		2.1		4.1		8.0		6.5		6.0		8.5		15.2					
重点経営施策(%)	販路を広げる	41.7		45.8		42.9		54.0		54.3		58.0		55.3		47.8				
	経費を節減する	47.9		54.2		51.0		52.0		54.3		40.0		38.3		32.6				
	情報力を強化する	16.7		6.3		16.3		14.0		21.7		24.0		10.6		6.5				
	新製品・技術を開発する	10.4		6.3		10.2		10.0		19.6		14.0		14.9		8.7				
	不採算部門を整理・縮小する	10.4		6.3		6.1		6.0		6.5		4.0		4.3		4.3				
	提携先を見つける	10.4		10.4		14.3		6.0		6.5		8.0		10.6		13.0				
	機械化を推進する	4.2		6.3		4.1		8.0		4.3		4.0		8.5		6.5				
	人材を確保する	6.3		10.4		18.4		16.0		13.0		24.0		21.3		21.7				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		2.1		-				
	教育訓練を強化する	4.2		6.3		8.2		4.0		4.3		8.0		8.5		6.5				
	労働条件を改善する	-		4.2		4.1		4.0		4.3		-		-		2.2				
	工場・機械を増設・移転する	-		-		2.0		-		2.2		-		-		4.3				
	不動産の有効活用を図る	4.2		4.2		4.1		4.0		4.3		6.0		2.1		-				
その他	2.1		2.1		-		-		-		-		-		-					
特になし	12.5		8.3		10.2		12.0		8.7		6.0		12.8		15.2					
有効回答事業所数		48		48		49		50		46		50		47		46				

# 卸売業 [2024年4~6月期]

調査期		2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対	2024年
項目		7月~9月期		10月~12月期		1月~3月期		4月~6月期		7月~9月期		10月~12月期		1月~3月期		4月~6月期		前期比	7月~9月期
業況	良い	23.1	9.1	9.1	15.4	20.0	20.0	25.0	20.0	18.2	16.7	27.3	36.3	16.7	27.3	8.3	25.0		41.7
	普通	46.1	54.5	54.5	38.5	20.0	40.0	33.3	30.0	36.4	58.3	54.5	27.3	66.6	63.6	33.3	50.0		33.3
	悪い	30.8	36.4	36.4	46.1	60.0	40.0	41.7	50.0	45.4	25.0	18.2	36.4	16.7	9.1	58.4	25.0		25.0
	D・I	-7.7	-27.3	-27.3	-30.7	-40.0	-20.0	-16.7	-30.0	-27.2	-8.3	9.1	-0.1	0.0	18.2	-50.1	0.0		16.7
	修正値	<b>-9.6</b>	<b>-14.0</b>	<b>-30.6</b>	<b>-26.9</b>	<b>-34.7</b>	<b>-24.9</b>	<b>-3.8</b>	<b>-25.6</b>	<b>-26.7</b>	<b>4.2</b>	<b>-0.1</b>	<b>0.4</b>	<b>8.1</b>	<b>5.4</b>	<b>-35.1</b>	<b>4.8</b>	<b>-43.2</b>	<b>27.8</b>
	傾向値	-36.6		-35.0		-32.2		-25.4		-25.4		-23.3		-13.7		-12.9			
売上額	増加	30.8	27.3	36.3	23.1	30.0	27.3	50.0	30.0	9.1	16.7	27.3	36.3	16.7	27.3	33.4	50.0		25.0
	変らず	38.4	18.2	27.3	30.8	30.0	27.3	33.3	50.0	54.5	50.0	45.4	27.3	41.6	63.6	33.3	33.3		41.7
	減少	30.8	54.5	36.4	46.1	40.0	45.4	16.7	20.0	36.4	33.3	27.3	36.4	41.7	9.1	33.3	16.7		33.3
	D・I	0.0	-27.2	-0.1	-23.0	-10.0	-18.1	33.3	10.0	-27.3	-16.6	0.0	-0.1	-25.0	18.2	0.1	33.3		-8.3
	修正値	<b>3.3</b>	<b>-23.9</b>	<b>-3.7</b>	<b>-16.3</b>	<b>-2.9</b>	<b>-21.9</b>	<b>23.9</b>	<b>15.8</b>	<b>-20.4</b>	<b>-13.5</b>	<b>-3.0</b>	<b>3.2</b>	<b>-11.1</b>	<b>7.9</b>	<b>-6.4</b>	<b>33.4</b>	<b>4.7</b>	<b>-2.6</b>
	傾向値	-25.4		-19.4		-9.6		1.6		2.4		-1.0		-2.9		-8.9			
収益	増加	23.1	9.1	18.2	7.7	10.0	9.1	25.0	20.0	9.1	16.7	27.3	27.3	16.7	36.4	33.3	33.3		25.0
	変らず	53.8	36.4	18.2	53.8	40.0	27.3	33.3	50.0	63.6	58.3	45.4	54.5	50.0	54.5	50.0	41.7		50.0
	減少	23.1	54.5	63.6	38.5	50.0	63.6	41.7	30.0	27.3	25.0	27.3	18.2	33.3	9.1	16.7	25.0		25.0
	D・I	0.0	-45.4	-45.4	-30.8	-40.0	-54.5	-16.7	-10.0	-18.2	-8.3	0.0	9.1	-16.6	27.3	16.6	8.3		0.0
	修正値	<b>-2.1</b>	<b>-37.1</b>	<b>-43.1</b>	<b>-23.9</b>	<b>-36.3</b>	<b>-55.0</b>	<b>-12.5</b>	<b>-11.9</b>	<b>-21.4</b>	<b>-7.3</b>	<b>-0.8</b>	<b>11.9</b>	<b>-8.3</b>	<b>19.8</b>	<b>17.9</b>	<b>6.7</b>	<b>26.2</b>	<b>1.7</b>
	傾向値	-28.1		-28.7		-29.2		-25.7		-27.8		-24.4		-15.8		-8.7			
価格動向	販売価格	38.5	27.2	45.4	30.8	50.0	36.3	41.7	50.0	27.2	33.4	54.5	54.5	33.4	36.3	24.9	25.0		16.6
	修正値	<b>35.7</b>	<b>21.1</b>	<b>41.7</b>	<b>31.6</b>	<b>51.7</b>	<b>29.3</b>	<b>33.2</b>	<b>47.3</b>	<b>27.6</b>	<b>28.6</b>	<b>50.6</b>	<b>50.0</b>	<b>35.4</b>	<b>36.6</b>	<b>20.1</b>	<b>23.2</b>	<b>-15.3</b>	<b>14.2</b>
	傾向値	34.6		40.0		45.0		45.5		42.5		42.2		41.3		37.1			
	仕入価格	69.2	45.4	72.7	61.5	50.0	54.5	91.7	70.0	27.3	50.1	63.6	45.4	50.1	63.6	58.4	58.3		58.4
	修正値	<b>66.4</b>	<b>42.5</b>	<b>67.8</b>	<b>58.8</b>	<b>57.9</b>	<b>49.9</b>	<b>74.4</b>	<b>62.8</b>	<b>30.6</b>	<b>50.9</b>	<b>58.1</b>	<b>44.4</b>	<b>57.7</b>	<b>59.6</b>	<b>42.3</b>	<b>50.2</b>	<b>-15.4</b>	<b>57.0</b>
	傾向値	53.1		61.4		64.9		67.4		65.7		59.3		58.2		54.0			
在庫・繰り	在庫数量	7.7	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	20.0	0.0	-8.4	18.2	9.1	8.4	18.2	0.0	8.3		0.0
	修正値	<b>8.2</b>	<b>4.9</b>	<b>13.1</b>	<b>3.5</b>	<b>1.7</b>	<b>10.2</b>	<b>-3.9</b>	<b>18.0</b>	<b>-0.5</b>	<b>-10.0</b>	<b>18.8</b>	<b>11.1</b>	<b>9.5</b>	<b>16.8</b>	<b>-2.6</b>	<b>5.9</b>	<b>-12.1</b>	<b>-1.0</b>
	資金繰り	0.0	0.0	-9.1	-7.7	10.0	-9.1	8.3	11.1	0.0	8.3	9.1	9.1	0.0	0.0	16.7	0.0		16.7
修正値	<b>2.5</b>	<b>6.3</b>	<b>-12.2</b>	<b>-2.0</b>	<b>9.1</b>	<b>-12.5</b>	<b>15.8</b>	<b>9.2</b>	<b>1.9</b>	<b>13.5</b>	<b>5.8</b>	<b>12.9</b>	<b>0.8</b>	<b>-1.4</b>	<b>22.1</b>	<b>-1.1</b>	<b>21.3</b>	<b>18.7</b>	
前年同期比	売上額	15.3		-0.1		0.0		41.6		0.0		-18.2		-25.0		-41.6			
	収益	0.0		-36.3		-40.0		-8.3		-18.2		-27.2		-33.3		-16.7			
雇用	販売価格	23.1		54.5		60.0		24.9		45.5		72.7		33.4		58.3			
	残業時間	0.0	0.0	9.1	0.0	10.0	-9.1	8.3	0.0	0.0	0.0	9.1	-8.3	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	人手	0.0	-9.1	-27.3	-15.4	-30.0	-9.1	-50.0	-30.0	-36.4	-25.0	-27.3	-27.3	-33.3	-20.0	-33.3	-25.0		-33.3
借入金	借入をした(%)	23.1	18.2	36.4	30.8	40.0	27.3	33.3	20.0	36.4	25.0	45.5	18.2	41.7	27.3	33.3	33.3		16.7
	借入をしな(%)	76.9	81.8	63.6	69.2	60.0	72.7	66.7	80.0	63.6	75.0	54.5	81.8	58.3	72.7	66.7	66.7		83.3
	借入難易度	30.0		25.0		12.5		0.0		20.0		30.0		9.1		20.0			
有効回答事業所数		13		11		10		12		11		11		12		12			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期		2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.1	-8.3	0.0	-9.1	-8.3	0.0	0.0	-8.3		0.0	
	実施した	30.8	18.2	20.0	25.0	30.0	10.0	16.7	10.0	9.1	8.3	9.1	0.0	16.7	20.0	16.7	16.7		0.0	
	事業用土地・建物	25.0	-	50.0	-	33.3	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-		-
	機械・設備の更改	-	-	50.0	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	事務機器	50.0	50.0	50.0	33.3	66.7	-	-	-	100.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-		-
	車両	50.0	50.0	-	66.7	-	-	-	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	100.0	50.0		-
	その他	-	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	69.2	81.8	80.0	75.0	70.0	90.0	83.3	90.0	90.9	91.7	90.9	100.0	83.3	80.0	83.3	83.3		100.0	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	38.5		45.5		50.0		33.3		45.5		27.3		58.3		41.7			
人手不足		15.4		18.2		20.0		33.3		9.1		27.3		16.7		33.3				
同業者間の競争の激化		30.8		18.2		10.0		25.0		18.2		27.3		-		-				
輸入品との競争の激化		15.4		9.1		-		16.7		-		18.2		-		8.3				
流通経路の変化による競争の激化		-		-		-		8.3		-		-		-		-				
合理化の不足		-		9.1		-		16.7		27.3		9.1		8.3		8.3				
小口注文・多頻度配送の増加		-		-		-		-		-		9.1		-		8.3				
利幅の縮小		23.1		27.3		10.0		16.7		45.5		18.2		25.0		25.0				
取扱商品の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		8.3				
販売商品の不足		15.4		-		10.0		8.3		-		-		25.0		-				
販売納入先からの値下げ要請		7.7		9.1		10.0		16.7		18.2		9.1		16.7		8.3				
仕入先からの値上げ要請		53.8		63.6		50.0		33.3		18.2		18.2		33.3		25.0				
人件費の増加		-		-		10.0		16.7		18.2		9.1		16.7		16.7				
人件費以外の経費の増加		-		-		-		8.3		-		-		8.3		-				
取引先の減少		7.7		18.2		10.0		-		9.1		9.1		16.7		16.7				
店舗の狭小・老朽化		-		-		10.0		8.3		-		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		8.3		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		-		-		-		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	23.1		27.3		30.0		25.0		27.3		18.2		16.7		16.7					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		9.1		-		-		-					
その他	-		-		10.0		-		-		-		-		-					
問題なし	-		-		-		-		9.1		-		-		-					
重点経営施策(%)	販路を広げる	69.2		45.5		50.0		58.3		72.7		63.6		83.3		50.0				
	経費を削減する	38.5		45.5		40.0		50.0		27.3		45.5		33.3		25.0				
	品揃えを充実する	15.4		27.3		20.0		25.0		-		9.1		16.7		25.0				
	情報力を強化する	23.1		27.3		60.0		50.0		36.4		54.5		33.3		33.3				
	新しい事業を始める	7.7		-		10.0		8.3		36.4		18.2		8.3		8.3				
	提携先を見つける	7.7		18.2		20.0		16.7		9.1		-		25.0		16.7				
	機械化を推進する	-		-		-		-		9.1		-		-		-				
	人材を確保する	23.1		18.2		30.0		50.0		9.1		18.2		8.3		16.7				
	パート化を図る	-		-		-		-		9.1		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		9.1		-		8.3		-				
	流通経路の見直しをする	-		-		10.0		-		9.1		18.2		16.7		16.7				
	取引先を支援する	-		-		-		-		-		-		8.3		8.3				
	輸入品の取扱いを増やす	7.7		-		-		8.3		-		-		-		-				
	労働条件を改善する	7.7		-		-		-		-		9.1		8.3		-				
	不動産の有効活用を図る	7.7		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		9.1		-		-		-		-		-		8.3					
特になし	15.4		18.2		10.0		-		9.1		-		-		8.3					
有効回答事業所数		13		11		10		12		11		11		12		12				

# 小売業 [2024年4~6月期]

調査期		2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対	2024年
項目		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		前期比	7月～9月期
業況	良い	-	4.3	2.0	2.0	-	2.0	6.0	4.1	13.7	6.0	5.8	15.7	17.6	1.9	17.3	11.8		17.3
	普通	71.4	74.4	70.5	67.4	76.0	72.0	78.0	71.4	72.6	80.0	78.8	70.6	66.7	80.8	69.2	72.5		69.2
	悪い	28.6	21.3	27.5	30.6	24.0	26.0	16.0	24.5	13.7	14.0	15.4	13.7	15.7	17.3	13.5	15.7		13.5
	D・I	-28.6	-17.0	-25.5	-28.6	-24.0	-24.0	-10.0	-20.4	0.0	-8.0	-9.6	2.0	1.9	-15.4	3.8	-3.9		3.8
	修正値	<b>-30.9</b>	<b>-14.0</b>	<b>-27.5</b>	<b>-29.9</b>	<b>-19.7</b>	<b>-26.4</b>	<b>-8.1</b>	<b>-17.4</b>	<b>-5.2</b>	<b>-6.3</b>	<b>-12.1</b>	<b>-1.8</b>	<b>4.9</b>	<b>-17.5</b>	<b>4.1</b>	<b>-1.4</b>	<b>-0.8</b>	<b>4.1</b>
	傾向値	-30.5		-30.3		-28.6		-24.5		-18.5		-12.9		-7.7		-2.7			
売上額	増加	2.0	10.0	7.8	4.1	6.0	4.0	8.0	6.1	11.8	4.0	9.6	11.8	21.6	7.7	25.0	18.0		21.2
	変らず	71.5	74.0	68.7	75.5	72.0	78.0	84.0	77.6	80.4	86.0	80.8	78.4	66.6	82.7	61.5	70.0		67.3
	減少	26.5	16.0	23.5	20.4	22.0	18.0	8.0	16.3	7.8	10.0	9.6	9.8	11.8	9.6	13.5	12.0		11.5
	D・I	-24.5	-6.0	-15.7	-16.3	-16.0	-14.0	0.0	-10.2	4.0	-6.0	0.0	2.0	9.8	-1.9	11.5	6.0		9.7
	修正値	<b>-24.7</b>	<b>-3.1</b>	<b>-17.3</b>	<b>-14.0</b>	<b>-13.8</b>	<b>-17.3</b>	<b>-1.5</b>	<b>-11.7</b>	<b>1.3</b>	<b>-3.3</b>	<b>-3.4</b>	<b>2.6</b>	<b>11.0</b>	<b>-6.8</b>	<b>7.6</b>	<b>3.0</b>	<b>-3.4</b>	<b>10.8</b>
	傾向値	-25.7		-25.1		-21.7		-16.6		-10.5		-5.0		0.2		4.9			
収益	増加	-	12.0	7.8	2.0	6.0	6.0	8.0	6.1	7.8	4.0	7.7	7.8	13.7	3.8	15.4	10.0		9.6
	変らず	75.5	72.0	66.7	73.5	68.0	70.0	84.0	73.5	82.4	86.0	78.8	76.5	74.5	78.9	71.1	76.0		76.9
	減少	24.5	16.0	25.5	24.5	26.0	24.0	8.0	20.4	9.8	10.0	13.5	15.7	11.8	17.3	13.5	14.0		13.5
	D・I	-24.5	-4.0	-17.7	-22.5	-20.0	-18.0	0.0	-14.3	-2.0	-6.0	-5.8	-7.9	1.9	-13.5	1.9	-4.0		-3.9
	修正値	<b>-24.6</b>	<b>-2.5</b>	<b>-18.6</b>	<b>-18.5</b>	<b>-17.7</b>	<b>-19.9</b>	<b>-2.2</b>	<b>-16.1</b>	<b>-4.7</b>	<b>-6.0</b>	<b>-7.3</b>	<b>-5.5</b>	<b>4.1</b>	<b>-15.9</b>	<b>-1.8</b>	<b>-5.8</b>	<b>-5.9</b>	<b>-4.2</b>
	傾向値	-25.4		-25.0		-22.4		-18.1		-12.7		-8.4		-4.2		-1.2			
価格動向	販売価格	12.2	14.0	7.8	10.2	12.0	10.0	16.0	10.2	25.5	18.0	11.5	19.6	21.6	11.5	13.4	16.0		11.5
	修正値	<b>9.8</b>	<b>9.6</b>	<b>8.7</b>	<b>8.7</b>	<b>11.0</b>	<b>9.5</b>	<b>13.9</b>	<b>9.9</b>	<b>20.9</b>	<b>13.8</b>	<b>13.2</b>	<b>17.4</b>	<b>21.1</b>	<b>12.5</b>	<b>13.3</b>	<b>16.6</b>	<b>-7.8</b>	<b>9.1</b>
	傾向値	0.8		4.8		8.5		11.0		13.7		15.8		17.5		18.3			
	仕入価格	20.4	22.0	23.6	22.5	26.0	22.0	36.0	20.4	35.3	30.0	15.4	33.4	23.5	21.1	28.8	18.0		25.0
	修正値	<b>20.4</b>	<b>20.4</b>	<b>25.4</b>	<b>21.6</b>	<b>20.7</b>	<b>23.1</b>	<b>34.1</b>	<b>17.0</b>	<b>34.6</b>	<b>28.1</b>	<b>19.2</b>	<b>31.8</b>	<b>20.3</b>	<b>22.8</b>	<b>26.3</b>	<b>17.4</b>	<b>6.0</b>	<b>24.0</b>
	傾向値	11.2		16.7		20.9		24.3		28.4		29.2		27.9		26.7			
在庫・資金繰り	在庫数量	4.0	8.0	2.0	6.1	-2.0	4.0	4.0	-2.1	3.9	2.0	1.9	-3.9	3.9	-3.9	0.0	4.0		-3.8
	修正値	<b>3.1</b>	<b>6.3</b>	<b>2.6</b>	<b>4.4</b>	<b>-1.5</b>	<b>5.8</b>	<b>4.3</b>	<b>-1.0</b>	<b>3.1</b>	<b>1.5</b>	<b>1.4</b>	<b>-5.2</b>	<b>4.6</b>	<b>-3.1</b>	<b>0.8</b>	<b>4.9</b>	<b>-3.8</b>	<b>-3.7</b>
	資金繰り	-20.4	-18.0	-22.0	-16.3	-18.4	-20.4	-14.0	-16.7	-5.8	-18.0	-15.4	-19.6	-5.9	-15.4	-7.7	-12.3		-7.7
修正値	<b>-20.6</b>	<b>-16.8</b>	<b>-22.1</b>	<b>-16.2</b>	<b>-18.7</b>	<b>-19.6</b>	<b>-12.4</b>	<b>-17.6</b>	<b>-7.6</b>	<b>-16.3</b>	<b>-15.1</b>	<b>-18.9</b>	<b>-7.7</b>	<b>-15.8</b>	<b>-6.1</b>	<b>-14.4</b>	<b>1.6</b>	<b>-6.6</b>	
前年同期比	売上額	-16.3		-3.9		-12.0		4.0		3.9		2.0		19.7		17.3			
	収益	-22.4		-13.8		-20.0		-2.0		-9.8		-9.6		7.8		3.8			
	販売価格	18.4		9.8		12.0		16.0		29.4		17.4		25.5		15.4			
雇用	残業時間	0.0	0.0	0.0	-2.1	0.0	-5.9	0.0	0.0	7.8	0.0	0.0	5.9	3.9	0.0	3.9	0.0		0.0
	人手	-6.2	-4.0	-11.8	-8.3	-8.0	-11.8	-14.0	-6.0	-7.9	-12.0	-9.6	-11.7	-9.8	-7.7	-11.5	-9.8		-11.5
借入金	借入をした (%)	10.2	12.0	9.8	6.1	8.0	8.0	6.0	8.0	7.8	14.0	13.5	9.8	11.8	9.6	9.6	5.9		7.7
	借入をしなない (%)	89.8	88.0	90.2	93.9	92.0	92.0	94.0	92.0	92.2	86.0	86.5	90.2	88.2	90.4	90.4	94.1		92.3
	借入難易度	-4.8		-6.7		-7.1		-9.1		-11.9		-8.9		-2.3		2.4			
有効回答事業所数		49		51		50		50		51		52		51		52			



注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項 目	調査期		2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.1	-4.0	-5.9	-6.1	-2.0	-7.8	-4.0	-6.0	-1.9	-4.0	-3.8	-3.9	-3.9	-3.9	-3.8	-3.9			-1.9	
	実施した	6.1	0.0	8.0	6.1	4.1	2.0	8.5	0.0	10.0	2.2	5.9	8.0	2.0	6.1	9.8	4.0			7.8	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	80.0	100.0	-	75.0	-	-	-	-	-			-
	事務機器	33.3	-	75.0	33.3	-	100.0	25.0	-	80.0	-	100.0	75.0	-	33.3	40.0	50.0			25.0	
	車両	33.3	-	50.0	33.3	50.0	-	50.0	-	40.0	-	33.3	25.0	100.0	66.7	60.0	100.0			75.0	
	その他	33.3	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-			-
	実施しない	93.9	100.0	92.0	93.9	95.9	98.0	91.5	100.0	90.0	97.8	94.1	92.0	98.0	93.9	90.2	96.0			92.2	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	40.8		33.3		28.0		32.0		29.4		15.4		21.6		21.2				
人手不足		10.2		11.8		6.0		12.0		19.6		9.6		5.9		11.5					
同業者間の競争の激化		20.4		27.5		26.0		28.0		29.4		21.2		23.5		19.2					
大型店との競争の激化		18.4		17.6		20.0		20.0		21.6		26.9		23.5		23.1					
輸入製品との競争の激化		2.0		3.9		2.0		2.0		2.0		-		-		-					
利幅の縮小		16.3		15.7		18.0		14.0		17.6		19.2		21.6		25.0					
取扱商品の陳腐化		4.1		-		-		2.0		3.9		-		2.0		3.8					
販売商品の不足		4.1		7.8		6.0		8.0		3.9		5.8		5.9		-					
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		-		-		-		-		-					
仕入先からの値上げ要請		30.6		25.5		24.0		20.0		29.4		28.8		27.5		19.2					
人件費の増加		-		2.0		4.0		2.0		3.9		15.4		5.9		11.5					
人件費以外の経費の増加		4.1		2.0		2.0		4.0		3.9		-		2.0		1.9					
取引先の減少		6.1		7.8		14.0		10.0		11.8		7.7		3.9		5.8					
商圏人口の減少		10.2		13.7		16.0		16.0		11.8		13.5		17.6		11.5					
商店街の集客力の低下		24.5		27.5		22.0		20.0		21.6		21.2		19.6		25.0					
店舗の狭小・老朽化		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		1.9		2.0		3.8					
代金回収の悪化		-		2.0		2.0		2.0		-		-		-		1.9					
地価の高騰		-		2.0		2.0		2.0		2.0		-		-		-					
駐車場の確保難		-		-		-		-		2.0		-		-		-					
天候の不順		4.1		2.0		4.0		2.0		3.9		3.8		5.9		7.7					
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-						
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-						
その他	-		-		-		-		-		-		-		-						
問題なし	8.2		5.9		6.0		10.0		5.9		7.7		7.8		7.7						
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	28.6		31.4		30.0		34.0		39.2		26.9		29.4		26.9					
	経費を節減する	55.1		45.1		54.0		52.0		54.9		53.8		51.0		38.5					
	宣伝・広告を強化する	24.5		31.4		24.0		24.0		25.5		17.3		17.6		26.9					
	新しい事業を始める	4.1		3.9		-		-		3.9		1.9		2.0		-					
	店舗・設備を改装する	4.1		5.9		6.0		8.0		7.8		5.8		5.9		5.8					
	仕入先を開拓・選別する	8.2		15.7		12.0		10.0		9.8		11.5		11.8		11.5					
	営業時間を延長する	2.0		2.0		6.0		4.0		3.9		3.8		3.9		3.8					
	売れ筋商品を取り扱う	16.3		19.6		18.0		20.0		15.7		13.5		19.6		17.3					
	商店街事業を活性化させる	16.3		13.7		14.0		16.0		9.8		15.4		19.6		25.0					
	機械化を推進する	-		-		-		-		2.0		-		-		-					
	人材を確保する	6.1		5.9		2.0		6.0		5.9		5.8		7.8		7.7					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	2.0		2.0		-		4.0		5.9		3.8		-		5.8					
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		1.9		2.0		1.9					
	不動産の有効活用を図る	4.1		3.9		4.0		2.0		2.0		1.9		-		1.9					
	その他	-		-		2.0		-		-		-		-		-					
特になし	14.3		11.8		14.0		12.0		9.8		17.3		11.8		11.5						
有効回答事業所数		49		51		50		50		51		52		51		52					

# サービス業 [2024年4~6月期]

項目	調査期		2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対	2024年	
	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	前期比	7月~9月期		
業況	良い	2.0	2.0	4.2	2.0	2.1	4.2	6.3	4.2	11.9	4.2	4.8	9.5	9.8	2.4	17.9	9.8			17.9	
	普通	63.3	58.0	62.5	65.3	64.6	66.6	68.7	70.8	76.2	70.8	71.4	73.8	65.8	71.4	61.6	70.7			64.2	
	悪い	34.7	40.0	33.3	32.7	33.3	29.2	25.0	25.0	11.9	25.0	23.8	16.7	24.4	26.2	20.5	19.5			17.9	
	D・I	-32.7	-38.0	-29.1	-30.7	-31.2	-25.0	-18.7	-20.8	0.0	-20.8	-19.0	-7.2	-14.6	-23.8	-2.6	-9.7			0.0	
	修正値	<b>-32.5</b>	<b>-34.3</b>	<b>-27.3</b>	<b>-28.9</b>	<b>-29.7</b>	<b>-26.5</b>	<b>-17.0</b>	<b>-21.4</b>	<b>-6.1</b>	<b>-16.6</b>	<b>-19.8</b>	<b>-8.9</b>	<b>-15.3</b>	<b>-26.2</b>	<b>-1.9</b>	<b>-11.9</b>	<b>13.4</b>			<b>2.6</b>
	傾向値	-42.8		-38.2		-34.8		-30.8		-23.8		-18.5		-15.2		-11.1					
売上額	増加	6.1	12.0	8.3	10.2	10.4	10.4	14.6	14.6	21.4	12.5	14.3	16.7	17.1	16.7	20.5	17.1			15.4	
	変らず	67.4	68.0	64.6	67.4	70.8	64.6	72.9	68.7	69.1	77.1	64.3	73.8	65.8	64.3	66.7	73.1			74.3	
	減少	26.5	20.0	27.1	22.4	18.8	25.0	12.5	16.7	9.5	10.4	21.4	9.5	17.1	19.0	12.8	9.8			10.3	
	D・I	-20.4	-8.0	-18.8	-12.2	-8.4	-14.6	2.1	-2.1	11.9	2.1	-7.1	7.2	0.0	-2.3	7.7	7.3			5.1	
	修正値	<b>-16.9</b>	<b>-8.5</b>	<b>-18.6</b>	<b>-9.4</b>	<b>-9.8</b>	<b>-16.7</b>	<b>-1.3</b>	<b>-0.9</b>	<b>10.7</b>	<b>0.0</b>	<b>-9.3</b>	<b>6.1</b>	<b>-1.6</b>	<b>-6.3</b>	<b>4.6</b>	<b>6.3</b>	<b>6.2</b>			<b>4.9</b>
	傾向値	-25.4		-21.5		-18.0		-13.4		-7.3		-1.8		0.7		2.4					
収益	増加	4.1	12.0	6.3	6.1	6.3	8.3	12.5	12.5	21.4	10.4	9.5	16.7	9.8	11.9	17.9	12.2			12.8	
	変らず	69.4	68.0	62.4	69.4	68.7	64.6	70.8	70.8	64.3	75.0	61.9	71.4	73.1	66.7	64.2	78.0			71.8	
	減少	26.5	20.0	31.3	24.5	25.0	27.1	16.7	16.7	14.3	14.6	28.6	11.9	17.1	21.4	17.9	9.8			15.4	
	D・I	-22.4	-8.0	-25.0	-18.4	-18.7	-18.8	-4.2	-4.2	7.1	-4.2	-19.1	4.8	-7.3	-9.5	0.0	2.4			-2.6	
	修正値	<b>-19.3</b>	<b>-8.0</b>	<b>-23.5</b>	<b>-15.4</b>	<b>-19.7</b>	<b>-18.9</b>	<b>-7.3</b>	<b>-5.7</b>	<b>5.7</b>	<b>-5.8</b>	<b>-18.3</b>	<b>4.7</b>	<b>-8.5</b>	<b>-10.3</b>	<b>-3.7</b>	<b>-0.8</b>	<b>4.8</b>			<b>-3.0</b>
	傾向値	-24.5		-22.5		-21.6		-19.1		-13.9		-9.5		-7.3		-5.4					
価格動向	料金価格	4.1	8.0	6.2	6.1	12.5	4.3	12.5	10.4	14.3	4.2	9.5	14.3	17.1	7.3	15.3	14.7			17.9	
	修正値	<b>3.5</b>	<b>5.4</b>	<b>4.8</b>	<b>5.7</b>	<b>10.9</b>	<b>5.1</b>	<b>11.1</b>	<b>9.0</b>	<b>13.3</b>	<b>2.4</b>	<b>8.5</b>	<b>12.6</b>	<b>15.0</b>	<b>8.2</b>	<b>13.8</b>	<b>12.6</b>	<b>-1.2</b>		<b>15.7</b>	
	傾向値	-2.9		-0.5		3.6		7.5		10.1		11.8		12.8		13.7					
	材料価格	30.6	32.0	35.4	26.5	47.9	35.4	43.8	39.6	33.3	33.3	42.9	31.0	41.5	40.5	30.8	34.2			30.7	
	修正値	<b>29.6</b>	<b>27.7</b>	<b>31.6</b>	<b>27.5</b>	<b>43.2</b>	<b>32.2</b>	<b>40.7</b>	<b>35.3</b>	<b>34.0</b>	<b>29.9</b>	<b>39.0</b>	<b>32.7</b>	<b>37.8</b>	<b>36.4</b>	<b>29.2</b>	<b>31.4</b>	<b>-8.6</b>		<b>28.4</b>	
傾向値	15.3		22.4		31.0		37.7		39.8		41.0		41.2		38.8						
在庫・繰り	資金繰り	-10.2	-10.0	-10.7	-8.1	-14.6	-10.7	-6.3	-12.5	-4.7	-8.3	-7.2	-2.3	-2.5	-9.6	-10.3	-7.3			-10.3	
	修正値	<b>-10.6</b>	<b>-11.1</b>	<b>-9.6</b>	<b>-8.1</b>	<b>-14.3</b>	<b>-10.1</b>	<b>-7.5</b>	<b>-10.9</b>	<b>-5.4</b>	<b>-9.5</b>	<b>-7.5</b>	<b>-4.1</b>	<b>-2.2</b>	<b>-10.0</b>	<b>-9.8</b>	<b>-6.2</b>	<b>-7.6</b>		<b>-9.5</b>	
前年同期比	売上額	-20.4		-16.7		2.1		0.0		11.9		2.4		7.4		10.3					
	収益	-20.4		-22.9		-8.3		-8.4		2.3		-7.1		-7.3		-7.7					
雇用	残業時間	-8.2	-4.0	-10.4	-4.1	-10.4	-2.1	0.0	-8.3	-2.4	0.0	2.5	0.0	2.5	0.0	10.2	2.5			7.7	
	人手	-14.3	-8.0	-14.5	-14.3	-14.6	-14.9	-18.7	-14.6	-16.6	-18.7	-22.0	-14.3	-17.5	-15.4	-15.8	-17.5			-13.2	
借入金	借入をした (%)	8.2	16.0	10.4	8.2	4.2	4.2	8.3	2.1	2.4	2.1	7.3	7.1	9.8	5.1	7.7	0.0			7.7	
	借入をしない (%)	91.8	84.0	89.6	91.8	95.8	95.8	91.7	97.9	97.6	97.9	92.7	92.9	90.2	94.9	92.3	100.0			92.3	
	借入難易度	-2.7		-4.8		-2.5		0.0		8.3		-2.7		5.6		-13.9					
有効回答事業所数		49		48		48		48		42		42		41		39					

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期		2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期		
設備 投資動向 (%)	現在の設備	-2.1	0.0	-6.2	-2.1	-6.2	-4.1	-2.1	-4.1	-2.4	-2.1	0.0	-2.4	-4.9	0.0	0.0	-4.9		-2.6	
	実施した	12.2	14.0	10.4	16.3	10.4	14.9	12.5	16.7	7.1	6.3	9.8	4.8	14.6	10.3	15.4	9.8		7.7	
	事業用地・建物	-	28.6	-	12.5	-	14.3	16.7	-	33.3	-	25.0	-	16.7	-	16.7	-	-		-
	機械・設備の新・増設	50.0	42.9	40.0	37.5	-	14.3	-	-	33.3	-	25.0	100.0	50.0	-	-	50.0		33.3	
	機械・設備の更改	66.7	28.6	60.0	50.0	60.0	71.4	50.0	50.0	33.3	33.3	25.0	50.0	33.3	25.0	33.3	25.0		-	
	事務機器	33.3	14.3	20.0	50.0	60.0	28.6	50.0	62.5	-	100.0	25.0	-	33.3	50.0	16.7	50.0		33.3	
	車両	-	14.3	-	-	-	-	16.7	-	33.3	33.3	50.0	-	33.3	25.0	16.7	50.0		33.3	
	その他	-	-	-	-	20.0	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-	16.7	-	-		-
	実施しない	87.8	86.0	89.6	83.7	89.6	85.1	87.5	83.3	92.9	93.7	90.2	95.2	85.4	89.7	84.6	90.2		92.3	
	経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	42.9		39.6		43.8		35.4		35.7		38.1		26.8		25.6			
人手不足		16.3		25.0		18.8		25.0		21.4		21.4		24.4		25.6				
同業者間の競争の激化		26.5		25.0		27.1		20.8		23.8		26.2		24.4		35.9				
大企業との競争の激化		4.1		10.4		6.3		8.3		14.3		7.1		7.3		2.6				
合理化の不足		2.0		2.1		2.1		2.1		4.8		4.8		2.4		2.6				
利幅の縮小		10.2		10.4		10.4		12.5		11.9		9.5		7.3		10.3				
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		2.4		2.4		-		-				
材料価格の上昇		24.5		22.9		31.3		25.0		33.3		28.6		26.8		25.6				
料金の値下げ要請		2.0		2.1		-		-		-		-		2.4		-				
人件費の増加		6.1		6.3		6.3		4.2		2.4		19.0		9.8		20.5				
人件費以外の経費の増加		2.0		4.2		6.3		4.2		2.4		2.4		-		-				
技術力の不足		8.2		4.2		6.3		6.3		-		2.4		4.9		2.6				
取引先の減少		16.3		12.5		10.4		8.3		9.5		14.3		9.8		7.7				
商圏人口の減少		6.1		4.2		4.2		6.3		7.1		7.1		17.1		7.7				
地価の高騰		-		-		-		2.1		2.4		2.4		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		2.4		2.6				
店舗・設備の狭小・老朽化		2.0		8.3		6.3		8.3		2.4		2.4		4.9		2.6				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		-		6.3		4.2		10.4		4.8		-		2.4		2.6				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	2.0		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		2.4		-		-		-					
問題なし	8.2		2.1		8.3		4.2		-		2.4		7.3		17.9					
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	36.7		39.6		33.3		35.4		35.7		35.7		34.1		25.6				
	経費を削減する	42.9		47.9		41.7		41.7		45.2		28.6		29.3		28.2				
	宣伝・広告を強化する	28.6		14.6		25.0		31.3		31.0		26.2		26.8		30.8				
	新しい事業を始める	2.0		2.1		4.2		4.2		7.1		2.4		2.4		2.6				
	店舗・設備を改装する	2.0		6.3		12.5		6.3		2.4		2.4		7.3		5.1				
	提携先を見つける	-		4.2		6.3		4.2		7.1		9.5		9.8		7.7				
	技術力を強化する	24.5		22.9		16.7		14.6		9.5		19.0		14.6		10.3				
	機械化を推進する	2.0		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	14.3		14.6		18.8		20.8		19.0		21.4		24.4		25.6				
	パート化を図る	2.0		-		-		2.1		2.4		2.4		-		2.6				
	教育訓練を強化する	4.1		6.3		2.1		4.2		-		2.4		2.4		2.6				
	労働条件を改善する	-		2.1		6.3		2.1		2.4		4.8		2.4		2.6				
	不動産の有効活用を図る	-		6.3		-		8.3		9.5		2.4		-		-				
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	12.2		6.3		12.5		10.4		9.5		11.9		9.8		20.5					
有効回答事業所数		49		48		48		48		42		42		41		39				

# 建設業 [2024年4~6月期]

項目	調査期		2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7月~9月期
	7月~9月期	10月~12月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期			
業況	良い	-	10.0	10.7	3.4	10.7	3.6	19.2	7.7	12.5	12.0	8.0	16.7	13.6	12.0	16.7	18.2		17.4	
	普通	75.9	60.0	64.3	82.8	64.3	67.8	69.3	73.1	66.7	80.0	76.0	70.8	77.3	76.0	75.0	72.7		69.6	
	悪い	24.1	30.0	25.0	13.8	25.0	28.6	11.5	19.2	20.8	8.0	16.0	12.5	9.1	12.0	8.3	9.1		13.0	
	D・I	-24.1	-20.0	-14.3	-10.4	-14.3	-25.0	7.7	-11.5	-8.3	4.0	-8.0	4.2	4.5	0.0	8.4	9.1		4.4	
	修正値	<b>-20.9</b>	<b>-12.0</b>	<b>-18.0</b>	<b>-12.4</b>	<b>-15.6</b>	<b>-24.9</b>	<b>12.4</b>	<b>-11.1</b>	<b>-4.8</b>	<b>8.4</b>	<b>-12.6</b>	<b>-1.6</b>	<b>2.9</b>	<b>0.0</b>	<b>11.8</b>	<b>8.9</b>	<b>8.9</b>		<b>9.7</b>
	傾向値	-19.8	-20.9	-20.9	-19.4	-19.4	-14.3	-9.3	-6.5	-3.4	-3.4	-3.4	-3.4	-3.4	-3.4	-3.4	-3.4	-3.4		
売上額	増加	6.9	6.7	7.1	3.4	10.7	10.7	26.9	7.1	20.0	15.4	19.2	24.0	30.4	19.2	33.3	26.1		12.5	
	変らず	62.1	63.3	67.9	75.9	60.7	71.4	57.7	67.9	56.0	80.8	69.3	68.0	56.6	73.1	66.7	73.9		83.3	
	減少	31.0	30.0	25.0	20.7	28.6	17.9	15.4	25.0	24.0	3.8	11.5	8.0	13.0	7.7	-	-		4.2	
	D・I	-24.1	-23.3	-17.9	-17.3	-17.9	-7.2	11.5	-17.9	-4.0	11.6	7.7	16.0	17.4	11.5	33.3	26.1		8.3	
	修正値	<b>-16.8</b>	<b>-15.0</b>	<b>-22.5</b>	<b>-16.0</b>	<b>-20.3</b>	<b>-10.1</b>	<b>13.5</b>	<b>-18.9</b>	<b>4.0</b>	<b>17.0</b>	<b>0.7</b>	<b>13.2</b>	<b>15.7</b>	<b>6.8</b>	<b>28.2</b>	<b>22.2</b>	<b>12.5</b>		<b>15.3</b>
	傾向値	-16.5	-15.0	-18.1	-16.0	-19.1	-15.2	-9.6	-3.9	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7		
受注残	増加	10.3	10.0	10.7	3.4	17.9	14.3	15.4	7.1	16.0	11.5	15.4	28.0	21.7	19.2	20.8	21.7		4.2	
	変らず	62.1	63.3	67.9	75.9	53.5	71.4	69.2	71.5	64.0	84.7	73.1	64.0	69.6	77.0	75.0	78.3		91.6	
	減少	27.6	26.7	21.4	20.7	28.6	14.3	15.4	21.4	20.0	3.8	11.5	8.0	8.7	3.8	4.2	-		4.2	
	D・I	-17.3	-16.7	-10.7	-17.3	-10.7	0.0	0.0	-14.3	-4.0	7.7	3.9	20.0	13.0	15.4	16.6	21.7		0.0	
	修正値	<b>-12.8</b>	<b>-12.4</b>	<b>-16.5</b>	<b>-15.9</b>	<b>-10.3</b>	<b>-2.8</b>	<b>7.0</b>	<b>-12.6</b>	<b>-0.2</b>	<b>9.8</b>	<b>-3.4</b>	<b>16.7</b>	<b>12.0</b>	<b>10.9</b>	<b>20.2</b>	<b>21.9</b>	<b>8.2</b>		<b>5.5</b>
	傾向値	-19.1	-18.5	-18.5	-16.0	-16.0	-11.4	-8.0	-4.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3		
施工高	増加	13.8	6.7	3.6	3.4	14.3	7.1	19.2	7.1	24.0	15.4	23.1	28.0	26.1	26.9	33.3	30.4		16.7	
	変らず	65.5	70.0	85.7	79.4	67.8	85.8	69.3	71.5	64.0	80.8	65.4	64.0	65.2	65.4	66.7	69.6		83.3	
	減少	20.7	23.3	10.7	17.2	17.9	7.1	11.5	21.4	12.0	3.8	11.5	8.0	8.7	7.7	-	-		-	
	D・I	-6.9	-16.6	-7.1	-13.8	-3.6	0.0	7.7	-14.3	12.0	11.6	11.6	20.0	17.4	19.2	33.3	30.4		16.7	
	修正値	<b>-1.6</b>	<b>-12.3</b>	<b>-10.1</b>	<b>-11.4</b>	<b>-9.7</b>	<b>0.1</b>	<b>12.5</b>	<b>-15.9</b>	<b>14.9</b>	<b>13.3</b>	<b>7.8</b>	<b>18.7</b>	<b>11.2</b>	<b>14.8</b>	<b>33.7</b>	<b>24.4</b>	<b>22.5</b>		<b>20.7</b>
	傾向値	-5.4	-4.3	-4.3	-4.4	-3.4	-3.4	-0.1	4.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6		
収益	増加	-	6.7	-	7.1	3.6	11.5	7.1	16.0	3.8	15.4	20.0	21.7	11.5	20.8	26.1		8.3		
	変らず	65.5	56.6	67.9	69.0	64.3	67.8	73.1	67.9	72.0	88.5	65.4	68.0	69.6	73.1	75.0	73.9		83.4	
	減少	34.5	36.7	32.1	31.0	28.6	28.6	15.4	25.0	12.0	7.7	19.2	12.0	8.7	15.4	4.2	-		8.3	
	D・I	-34.5	-30.0	-32.1	-31.0	-21.5	-25.0	-3.9	-17.9	4.0	-3.9	-3.8	8.0	13.0	-3.9	16.6	26.1		0.0	
	修正値	<b>-29.8</b>	<b>-25.4</b>	<b>-34.6</b>	<b>-30.3</b>	<b>-21.7</b>	<b>-24.7</b>	<b>-1.8</b>	<b>-18.0</b>	<b>6.9</b>	<b>-0.7</b>	<b>-6.3</b>	<b>3.8</b>	<b>9.3</b>	<b>-4.5</b>	<b>16.6</b>	<b>20.1</b>	<b>7.3</b>		<b>6.2</b>
	傾向値	-21.9	-26.2	-26.2	-27.8	-25.0	-18.2	-9.8	-2.0	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9		
価格動向	請負価格	10.3	3.3	7.2	0.0	-3.6	7.1	23.1	0.0	12.0	19.3	3.9	20.0	26.1	11.6	25.0	30.4		20.8	
	〃 修正値	<b>12.1</b>	<b>5.0</b>	<b>2.9</b>	<b>-0.7</b>	<b>-4.6</b>	<b>6.3</b>	<b>25.1</b>	<b>-0.7</b>	<b>12.9</b>	<b>18.7</b>	<b>2.2</b>	<b>16.8</b>	<b>22.1</b>	<b>11.0</b>	<b>25.3</b>	<b>27.8</b>	<b>3.2</b>		<b>21.3</b>
	〃 傾向値	3.9	7.3	7.3	6.5	7.2	9.5	9.3	12.6	16.5	16.5	16.5	16.5	16.5	16.5	16.5	16.5	16.5		
	材料価格	69.0	56.7	67.9	55.2	67.8	50.0	65.5	53.5	68.0	50.1	53.8	44.0	52.2	38.5	58.3	52.2		54.2	
	〃 修正値	<b>65.5</b>	<b>56.2</b>	<b>61.6</b>	<b>56.3</b>	<b>62.6</b>	<b>44.9</b>	<b>66.7</b>	<b>49.9</b>	<b>63.6</b>	<b>49.4</b>	<b>50.6</b>	<b>43.9</b>	<b>48.8</b>	<b>36.1</b>	<b>57.8</b>	<b>48.2</b>	<b>9.0</b>		<b>51.3</b>
	〃 傾向値	47.1	57.3	57.3	63.3	66.5	67.4	65.5	61.8	59.0	59.0	59.0	59.0	59.0	59.0	59.0	59.0	59.0		
在庫・繰り	在庫数量	-3.4	-13.3	-7.1	-6.9	-7.1	-7.1	-7.7	-7.1	-4.0	-7.7	0.0	-12.0	-4.3	-7.7	-4.2	-4.3		-4.2	
	〃 修正値	<b>-5.8</b>	<b>-12.4</b>	<b>-4.4</b>	<b>-8.3</b>	<b>-5.9</b>	<b>-5.4</b>	<b>-7.3</b>	<b>-6.8</b>	<b>-6.5</b>	<b>-6.9</b>	<b>1.8</b>	<b>-12.7</b>	<b>-2.5</b>	<b>-5.8</b>	<b>-3.3</b>	<b>-4.4</b>	<b>-0.8</b>		<b>-3.8</b>
	資金繰り	0.0	-10.0	3.6	0.0	-3.6	0.0	0.0	0.0	4.0	3.8	-3.9	-8.0	-4.6	-7.7	-4.2	4.6		-4.2	
	〃 修正値	<b>-1.1</b>	<b>-9.1</b>	<b>1.6</b>	<b>-3.2</b>	<b>-3.3</b>	<b>-0.4</b>	<b>1.9</b>	<b>-0.5</b>	<b>2.9</b>	<b>5.6</b>	<b>-4.5</b>	<b>-8.5</b>	<b>-2.9</b>	<b>-7.5</b>	<b>-1.2</b>	<b>2.6</b>	<b>1.7</b>		<b>-2.5</b>
前年同期比	売上額	-17.2	-10.7	-10.7	-7.2	7.7	-8.0	-3.8	-3.8	-3.8	-3.8	-3.8	-3.8	-3.8	-3.8	-3.8	-3.8			
	収益	-20.7	-21.5	-21.5	-14.3	0.0	4.0	-15.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3			
雇用	残業時間	-17.2	-16.7	-7.1	-13.8	-14.8	3.6	-7.7	-11.5	-8.0	0.0	-11.5	0.0	0.0	0.0	12.5	8.7		0.0	
	人手	-20.7	-23.4	-32.1	-24.2	-32.1	-30.8	-37.0	-20.0	-32.0	-19.2	-20.0	-34.8	-24.0	-37.5	-34.8	-29.1		-29.1	
借入金	借入をした (%)	13.8	10.3	18.5	6.9	14.3	14.3	15.4	17.9	28.0	16.0	30.8	12.0	26.1	16.0	16.7	13.0		20.8	
	借入をしなない (%)	86.2	89.7	81.5	93.1	85.7	85.7	84.6	82.1	72.0	84.0	69.2	88.0	73.9	84.0	83.3	87.0		79.2	
	借入難易度	7.7	12.0	12.0	7.7	16.0	-4.1	4.0	4.8	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1			
有効回答事業所数	29	28	28	26	25	26	23	24												

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項 目	調査期		2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	0.0	-3.3	0.0	0.0	-10.7	0.0	0.0	-10.7	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	実 施 し た	3.7	13.3	3.7	7.4	21.4	3.7	12.5	25.0	13.6	8.3	16.7	9.1	9.1	21.7	9.1	18.2		17.4	
	事業用地・建物	-	-	-	-	33.3	-	-	28.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	-	25.0	-	-	-	-	33.3	-	66.7	-	-	25.0	100.0	50.0	40.0	50.0	25.0		25.0
	機械・設備の更改	100.0	25.0	-	50.0	16.7	-	66.7	14.3	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-		-
	事務機器	-	50.0	-	50.0	33.3	100.0	33.3	57.1	-	50.0	-	-	50.0	20.0	-	50.0	-		50.0
	車両	-	50.0	100.0	-	33.3	-	33.3	28.6	66.7	-	50.0	50.0	-	60.0	50.0	50.0	-		25.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	96.3	86.7	96.3	92.6	78.6	96.3	87.5	75.0	86.4	91.7	83.3	90.9	90.9	78.3	90.9	81.8		82.6	
	経営 上の 問題 点 (%)	売上の停滞・減少	34.5		35.7		32.1		34.6		40.0		26.9		17.4		16.7			
人手不足		17.2		21.4		28.6		26.9		28.0		26.9		30.4		37.5				
大手企業との競争の激化		10.3		14.3		10.7		7.7		12.0		7.7		8.7		8.3				
同業者間の競争の激化		17.2		25.0		25.0		19.2		20.0		23.1		26.1		16.7				
親企業による選別の強化		-		-		7.1		3.8		-		-		-		-				
合理化の不足		-		-		3.6		-		-		-		-		4.2				
利幅の縮小		20.7		14.3		3.6		11.5		16.0		15.4		13.0		8.3				
材料価格の上昇		69.0		60.7		67.9		61.5		56.0		65.4		56.5		66.7				
下請の確保難		-		3.6		7.1		3.8		4.0		7.7		8.7		16.7				
駐車場・資材置場の確保難		3.4		-		-		-		-		-		-		-				
人件費の増加		6.9		7.1		3.6		7.7		8.0		19.2		4.3		8.3				
人件費以外の経費の増加		-		3.6		7.1		11.5		4.0		7.7		4.3		4.2				
技術力の不足		-		3.6		-		-		-		3.8		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		4.3		-				
天候の不順		3.4		3.6		3.6		3.8		8.0		3.8		4.3		8.3				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	3.4		3.6		-		-		-		-		-		-					
問題なし	3.4		3.6		3.6		3.8		12.0		7.7		8.7		8.3					
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	48.3		35.7		42.9		50.0		56.0		34.6		39.1		50.0				
	経費を削減する	41.4		57.1		42.9		38.5		36.0		50.0		39.1		37.5				
	情報力を強化する	24.1		14.3		21.4		3.8		12.0		7.7		13.0		4.2				
	新しい工法を導入する	-		3.6		-		-		4.0		-		-		-				
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		3.8		-		-				
	技術力を高める	17.2		10.7		10.7		11.5		28.0		23.1		30.4		20.8				
	人材を確保する	20.7		21.4		17.9		26.9		24.0		38.5		34.8		37.5				
	パート化を図る	3.4		-		-		-		-		-		4.3		-				
	教育訓練を強化する	-		3.6		3.6		3.8		-		15.4		4.3		4.2				
	労働条件を改善する	-		7.1		3.6		7.7		4.0		3.8		4.3		8.3				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		3.6		-		-		-		-		-		-					
特になし	3.4		7.1		14.3		7.7		8.0		7.7		8.7		8.3					
有効回答事業所数		29		28		28		26		25		26		23		24				

## 不動産業 [2024年4~6月期]

項目	調査期		2022年		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		対 前期比	2024年 7月~9月期
	7月~9月期	10月~12月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期				
業況	良い	6.3	25.0	18.8	6.3	-	12.5	17.6	6.7	17.6	17.6	23.5	5.9	29.4	17.6	16.7	11.8		11.1	
	普通	74.9	56.2	68.7	81.2	93.7	75.0	76.5	86.6	70.6	76.5	70.6	88.2	64.7	76.5	77.7	82.3		83.3	
	悪い	18.8	18.8	12.5	12.5	6.3	12.5	5.9	6.7	11.8	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	5.6	5.9		5.6	
	D・I	-12.5	6.2	6.3	-6.2	-6.3	0.0	11.7	0.0	5.8	11.7	17.6	0.0	23.5	11.7	11.1	5.9		5.5	
	修正値	-9.4	10.2	2.3	-6.8	0.9	-2.0	9.3	5.8	9.8	12.3	12.1	-0.4	28.1	8.3	10.0	9.7	-18.1	6.2	
	傾向値	-6.3		-5.5		-3.1		-0.9		2.1		5.8		10.9		14.6				
売上額	増加	6.3	12.5	12.5	-	-	6.3	17.6	6.7	17.6	11.8	23.5	5.9	11.8	5.9	11.1	5.9		5.6	
	変らず	81.2	62.5	75.0	81.2	87.5	81.2	82.4	80.0	70.6	76.4	64.7	94.1	64.7	82.3	77.8	82.3		88.8	
	減少	12.5	25.0	12.5	18.8	12.5	12.5	-	13.3	11.8	11.8	11.8	-	23.5	11.8	11.1	11.8		5.6	
	D・I	-6.2	-12.5	0.0	-18.8	-12.5	-6.2	17.6	-6.6	5.8	0.0	11.7	5.9	-11.7	-5.9	0.0	-5.9		0.0	
	修正値	-5.4	-4.0	-1.8	-15.1	-2.5	-13.7	15.3	-4.6	6.9	6.6	8.9	5.9	1.4	-11.6	-0.2	-2.5	-1.6	5.6	
	傾向値	-5.5		-5.5		-3.1		-0.9		1.2		4.2		5.8		3.7				
収益	増加	-	12.5	6.3	-	-	6.3	17.6	-	17.6	11.8	23.5	5.9	11.8	-	5.6	5.9		5.6	
	変らず	93.7	68.7	87.4	81.2	81.2	87.4	82.4	86.7	64.8	76.4	70.6	88.2	70.6	88.2	83.3	82.3		83.3	
	減少	6.3	18.8	6.3	18.8	18.8	6.3	-	13.3	17.6	11.8	5.9	5.9	17.6	11.8	11.1	11.8		11.1	
	D・I	-6.3	-6.3	0.0	-18.8	-18.8	0.0	17.6	-13.3	0.0	0.0	17.6	0.0	-5.8	-11.8	-5.5	-5.9		-5.5	
	修正値	-6.5	-0.6	-5.1	-15.2	-9.3	-8.4	17.2	-9.5	2.6	3.2	10.1	2.0	6.4	-16.9	-5.1	-0.6	-11.5	-3.1	
	傾向値	1.5		-0.8		-1.6		-1.7		-1.1		1.9		5.7		4.5				
価格動向	販売価格	18.8	18.8	6.3	12.5	0.0	6.3	11.8	0.0	11.7	11.8	17.6	17.6	11.8	0.0	5.5	5.9		5.5	
	修正値	16.6	20.2	6.8	11.8	2.7	10.2	16.7	-1.7	11.0	14.9	16.2	13.1	13.6	3.6	10.4	4.5	-3.2	10.4	
	傾向値	13.3		12.5		11.0		10.1		8.3		8.9		11.8		12.4				
	仕入価格	25.0	18.8	31.3	12.5	0.0	18.8	11.8	0.0	11.7	11.8	29.4	11.8	23.5	23.5	11.1	5.8		16.7	
	修正値	25.0	21.7	29.5	16.7	2.2	19.5	18.1	-2.5	13.7	16.6	23.6	13.5	23.9	21.4	17.8	4.2	-6.1	21.8	
	傾向値	28.1		27.4		22.7		17.9		15.4		13.5		16.2		19.0				
在庫・繰り	在庫数量	-25.0	-43.8	-31.3	-25.0	-25.0	-31.3	-29.4	-20.0	-23.5	-35.3	-23.5	-29.4	-29.4	-23.5	-27.7	-29.4		-22.2	
	修正値	-26.4	-40.1	-34.4	-25.3	-22.7	-33.6	-23.5	-18.5	-26.6	-29.1	-26.9	-31.5	-27.4	-26.2	-20.5	-28.1	6.9	-15.3	
	資金繰り	6.3	6.2	0.0	6.3	0.0	-6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.9	0.0	0.0	-11.8	5.5	-5.9		5.5	
修正値	5.5	6.9	-5.3	8.2	4.0	-10.8	-0.5	0.6	0.6	0.1	-9.1	1.5	3.3	-13.2	4.9	-5.0	1.6	5.4		
前年同期比	売上額	0.0		18.7		-18.8		23.5		5.8		17.6		5.9		11.1				
	収益	-6.2		18.7		-12.5		11.7		-5.8		17.6		5.9		5.5				
雇用	残業時間	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.9	0.0	-5.6	-5.9			-5.6	
	人手	-6.3	-6.3	-25.0	-12.5	-18.8	-25.0	-35.3	-13.3	-5.9	-35.3	-11.7	-11.8	-11.7	-11.7	-11.1	-11.7		-11.1	
借入金	借入をした (%)	18.8	25.0	25.0	18.8	13.3	18.8	23.5	28.6	23.5	17.6	23.5	23.5	29.4	35.3	22.2	41.2		38.9	
	借入をしない (%)	81.2	75.0	75.0	81.2	86.7	81.2	76.5	71.4	76.5	82.4	76.5	76.5	70.6	64.7	77.8	58.8		61.1	
	借入難易度	13.3		7.2		26.6		37.5		25.0		13.4		33.3		25.0				
有効回答事業所数		16		16		16		17		17		17		17		18				

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項 目	調査期	2022年	2022年	2023年	2023年	2023年	2023年	2024年	2024年	対	2024年
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	前期比	7月～9月期
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	25.0	18.8	18.8	11.8	23.5	17.6	23.5	22.2		
	人手不足	6.3	12.5	12.5	17.6	17.6	11.8	11.8	11.1		
	大手企業との競争の激化	18.8	18.8	12.5	11.8	17.6	11.8	11.8	5.6		
	同業者間の競争の激化	31.3	37.5	25.0	23.5	41.2	17.6	29.4	16.7		
	利幅の縮小	18.8	6.3	25.0	17.6	23.5	11.8	17.6	22.2		
	商品物件の不足	31.3	37.5	37.5	47.1	29.4	35.3	41.2	50.0		
	商品物件の高騰	43.8	31.3	25.0	35.3	47.1	58.8	58.8	50.0		
	人件費の増加	6.3	-	6.3	17.6	11.8	23.5	5.9	5.6		
	人件費以外の経費の増加	-	12.5	6.3	5.9	-	5.9	-	-		
	代金回収の悪化	6.3	6.3	6.3	-	5.9	5.9	-	-		
	その他	-	-	-	-	-	5.9	-	-		
	問題なし	18.8	25.0	25.0	17.6	11.8	5.9	17.6	11.1		
重点経営施策(%)	販路を広げる	25.0	25.0	18.8	23.5	41.2	17.6	29.4	22.2		
	経費を削減する	56.3	37.5	43.8	41.2	35.3	52.9	52.9	33.3		
	宣伝・広告を強化する	12.5	12.5	6.3	11.8	17.6	11.8	23.5	22.2		
	情報力を強化する	37.5	31.3	37.5	52.9	41.2	47.1	35.3	44.4		
	新しい事業を始める	6.3	6.3	6.3	5.9	5.9	17.6	11.8	11.1		
	提携先を見つける	6.3	6.3	-	11.8	5.9	11.8	11.8	11.1		
	機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	-	-		
	人材を確保する	12.5	18.8	6.3	17.6	5.9	17.6	17.6	11.1		
	パート化を図る	-	-	6.3	-	-	5.9	-	-		
	教育訓練を強化する	12.5	12.5	18.8	11.8	11.8	-	-	-		
	労働条件を改善する	6.3	-	6.3	5.9	5.9	5.9	5.9	5.6		
不動産の有効活用を図る	18.8	6.3	12.5	5.9	17.6	11.8	5.9	22.2			
その他	-	-	-	-	-	-	-	-			
特になし	6.3	18.8	18.8	11.8	11.8	5.9	11.8	11.1			
有効回答事業所数		16	16	16	17	17	17	17	18		

## 調査の概要

1. 調査時期 2024年6月上旬
2. 調査方法 面接聴取調査
3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	47	46
卸売業	14	12
小売業	53	52
サービス業	43	39
建設業	24	24
不動産業	18	18
合計	199	191

### 豊島区中小企業の景況（2024年4～6月期）

令和6年7月発行

発行 豊島区文化商工部生活産業課  
〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1  
電話 (03) 4566-2747

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会

分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ  
〒100-6810 千代田区大手町1-3-1 JAビル  
電話 (03) 6910-3153